WPBC

キン肉(にく)マンII世
究極の超人タッグ編

10

ゆでたまご

WPBC

キン肉マンII世
究極の超人タッグ編

10

ゆでたまご

集英社

9784088574745

1929979005054

ISBN978-4-08-857474-5

C9979 ¥505E

定価 本体505円+税

雑誌 43420―85

10 白熱の『究極の超人タッグ戦』Aブロック一回戦第2試合。テガタナーズの善戦に、決意を新たにして戦いに臨むジェイド！

だが、師匠(レーラァ)・ブロッケンJr.から受け継いだはずの必殺技“ベルリンの赤い雨”が、発動しなくなってしまった…。

相棒のスカーも“狂乱の仮面(マッドネスマスク)”により、悪魔超人化！ スーパー・トリニティーズ分裂の危機!?

CONTENTS

第101話 解放された"狂乱の仮面(マッドネスマスク)"!!

どういうことだ〜〜っ
スカーフェイスが
タッグパートナーの
ジェイドを
踏みつけながら
リングインして
きたぞ〜〜っ

狂乱の仮面(マッドネスマスク)――っ

マ…〃狂乱の仮面〃は
スカーフェイスが
潜在的に持つ
残虐性や凶悪性を100%
解放する時に出す力!

し…しかし
それはやつが
悪行超人時代に
使っていた
パワーだった

スカー　ジャンプ一閃(いっせん)
セイウチンめがけて
ローリングソバット
ーーーッ！
ガッハ
ーーッ
ただの
ローリング
ソバットじゃ
ねえぜーーっ
！
シューズに
仕込んである足爪で
セイウチンの喉笛(のどぶえ)を
突くーーっ！
クロロ
ガ！

なんでもありのルールが基本の超人レスリングでありますが…

これは紳士的ではない非道行為だ——っ!

グにに!グにに!

確か以前に一度だけあります

正義超人として〝マッドネス〟スカーフェイスになった時が…

エエ〜〜〜ッ!?

デーモンシード軍VSアイドル超人軍によるミートのボディ争奪戦第5R(ラウンド)アシュラマン&ボルトマンVSケビンマスク&スカーフェイス戦において

ボルトマンとの絡(から)みの中でスカーは〝狂乱の仮面(マッドネスマスク)〟となった——っ!

まだグズグズしてやがるのか!

あの時 スカーが"狂乱の仮面"となったのはデーモンシードの悪魔パワーに対抗するため
あえて封印していたパワーを使っていたんでしょ
ウン そうね きっと今回もネプチューンマンたちヘル・イクスパンションズの悪辣殺法に対抗するために
"狂乱の仮面"を発動させたんだわ!

ドガッ
グウ!

スカー パートナーのジェイドをスライディングキックでエプロンに蹴り出す――っ!
ヒューッ

そらぁ〜〜〜っ！
さあ〜〜〜っ
〝マッドネス〟スカー
セイウチンの顔面を
踏みつけにかかる
――っ！
グロッコ〜〜〜ッ！
ガッ
しかし
セイウチン
その蹴り足を
素早く掴まえると
ドラゴン
スクリューで
投げる――っ！

巨体に似合わない素早い動きで
スカーの上に馬乗りとなったーっ！
サッ
……！
グロロ〜〜〜ッ！
あーーっとセイウチン先程ジェイドを半失神に追い込んだ〝無慈悲な鉄槌〟を今度はスカーの顔面に叩き込むーーっ！

エ〜〜〜イ！
エ〜〜〜イ！
ダッ
ダッ
ダッ

あまりのセイウチンの鉄槌の威力にスカーの頭がバスケットのドリブルのようにキャンバスでバウンドしている──っ

フフフ…セイちゃんよ〜〜っおまえ 完璧超人ネプチューンマンの手によって

や…やはり元d・M・pの悪魔超人だったこのオレからすれば
子供の遊びにしか映らねえ
ダッ

こ…このままだとスカーも失神しちゃう

完璧なる悪行超人に変身を遂げたわけだが
ダッ

グロロ〜〜〜ッ

おく〜〜っとスカーセイウチンの右の拳を掴んだ——っ！
ガルロロ——ッ
逆の手で左の拳も掴むスカーッ
教えてやるぜ本物の凶悪ファイトってやつを！
グロ!?
今度はセイウチンの両足を
極めにかかる！

グロロロ…

お〜〜〜っと
スカーフェイス
セイウチンを下から
リバース・ロメロ
スペシャルに
捕える逆転技
〜〜〜〜っ！

そして
体を反らせて
セイウチンの脳天を
リングの鉄柱に
激突させる!
アカプルコ
ロール!
フフフ…
スタ
や…やめろ
ス…スカー!
クロ!
グイ
しかし
セイウチンも
このままでは
終わらない~~っ

自らの牙を鉄柱に刺して体をUターン…

グロロ〜〜〜ッ!

スカーフェイスに噛みつきにかかる——っ!

フッ…噛みつけるもんなら

噛みついてみやがれ〜〜〜っ

グロッ

どうせ
〝グロロ〟としか
言えねえおまえだ
こんなもの
いらねえだろ!
な…なんという
ひどい攻撃だ〜っ
スカーフェイス
セイウチンの舌を
片手で掴み
ひっぱり出す──っ!
リャアアア──ッ
その舌を
伸ばしながら
セイウチンの
巨体を投げた
──っ!

ス…スカー
ダメだ！

ロープ最上段より
スカーフェイス
飛んだ——っ！

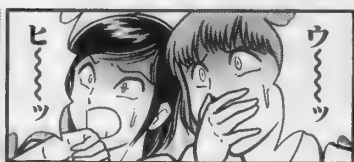
ま…まさか！

クカカ〜〜〜ッ
まだまだ〜〜〜っ！

タ
タ

スワロウ・
テール
——ッ！

背中の羽根が
突然 鋼鉄化した
——っ！

その鋼鉄の羽根で
セイウチンの背中を
掻きむしる――っ!

グロロ〜〜〜ッ

ス…スカー
そのへんにしておけ〜〜〜っ

〝し…勝負を忘れて
し…私怨に走るな〟
という

せ…正義超人格闘術大学校
ヘラクレス・ファクトリーでの教えを忘れたか！

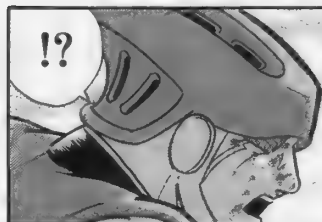
オレがヘラクレス・ファクトリーに入ったのは 正義超人入れ替え戦に出場して新世代超人を潰す目的で潜入したまで

もとを正せば
オレの出自は
d・M・pの首魁！

そんな甘っちょろい教えなど
己の身の破滅につながるだけよ！

オ…オレたちが
過去にやってきたのは
ロビンマスク キン肉マン
テリーマンなど 名だたる
伝説超人を殲滅させ

その子孫をも超人史から消し去り
世界を悪行超人の
楽園にしようとする
時間超人の企みを
粉砕するためだ!

あのトーナメントマウンテンの頂上に突き刺さる

超人タッグトロフィーの台座に生えるというトロフィー球根（バルブ）！

その球根を口にする者は「正義」「残虐」「悪魔」「完璧（パーフェクト）」「時間」と

あらゆる存在を超越した史上最強の〝完全無比超人〟になれるという！

ト…トロフィー球根は
ロビンマスクの妻
危篤のアリサさんの
ために…

オレたち
〝新世代超人〟みんなで
協力して奪取しようと
してる物では
なかったのか!?

すでに〝ベル赤〟を失い
弱体化した
おめ〜を
タッグパートナーとは
思ってね〜よ

オレは
これからひとりで
スーパー・
トリニティーズ
として戦う！

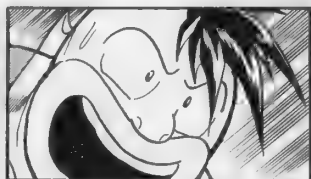
……バ…
バカな〜〜ッ

ガク

オレひとりで十分
タッグパートナーは
いらねえ

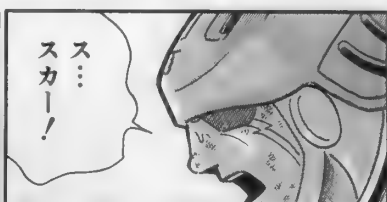
ア…
アア～～～ッ

…なんと
超人タッグ史上
前代未聞の展開～～～っ
スーパー・
トリニティーズ
仲間割れだーっ！

第102話 2対1の闘い！

グァ〜〜ハハハ
友情が売り物の
正義超人が
仲間割れとは
ザマーねえな
〜〜〜っ
オメ〜の向こう気は
結構なことだが
2対1の闘いなんて
冗談にも程があるぜ――っ
グイ
おいおい
スカーよ
ガッ
イクスパンションズ
ダブルのブレーン
バスターに
スカーフェイスを
担ぎ上げた――っ
ウオ!
オレは
ひとりでも
おまえらを
倒せるーっ!
グウ
――ッ

グワ
ガゴォ
ア
あ――っと
スカーフェイス
イクスパンションズの
ふたりを たったひとりで
ジャンピングDDTで
切り返し
キャンバスに
突き刺す――っ！
オォ
ス…スゴい
ひとりで あの
凶獣コンビを
投げきるなんて
――っ！
ボクは闘ったことが
あるからわかるけど
あれこそ…
スカーの内に眠る
狂乱パワーが
マックスになった
状態だ――っ
ああ…

トーナメントマウンテンの〝頂(いただき)〟に突き刺さるトロフィー球根(バルブ)をこの手で引きぬき……

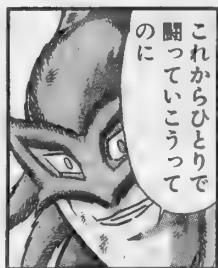
史上初の完全無比超人(コンプリート)になっている このオレ様の姿が〜〜っ

カオス!
あんちゃん!

ど…
どうしたんだ…
ジェイドに
スカー!

ふたりとも
そんなに醜く
いがみ合って
〜〜〜〜っ

だ…だけど
今 目の前にいる
正義超人コンビを
見ていると

ワチキはなんで
こんなものに
憧れ続けてきたのかと
こ…後悔さえ
してしまう

スカー
イクスパンションズが
甦ってきたぞ——っ！

ネプチューンマン＆セイウチン 何事もなかったかのように起き上がってきて
スカーめがけローリングソバットだ――っ!
チッチッチ…
これからひとりで闘っていこうってのに
そんなことは先刻ご承知だ!
しかしスカー難なくそれをよけた――っ!

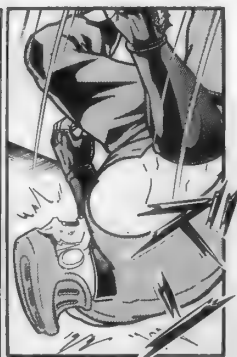
グオ!

お〜っと だが
ネプチューンマンと
セイウチンの
ローリングソバットが
コーナーに控える
ジェイドに当たった——っ

ジェイド!

グ…
グウウ〜〜〜ッ

ヒャハハハ〜〜〜ッ
とんだマヌケ面だな
ジェイド〜〜〜ッ

そんな攻撃もよけられない
クズ野郎とのタッグなんて
解消して本当よかったぜ!

ス…スカー
てめえワザと
オレに当たるように
よけやがったな〜〜〜っ
あたりまえ
だろ
オ…オレは
に…二度と
おまえの
助太刀は
し…しねえ…
いらねえよ!
スウリャアア
——ッ!
いがみ合う
トリニティーズの
隙に乗じて
イクスパンションズ
スワンダイブで
スカーフェイスめがけ
降ってくる——っ!
ファハハハハ
無駄だ 無駄だ
ダア
〝狂乱の仮面〟
となったオレは
何人も止められ
ない——っ

スカーフェイス空中に飛びネプチューンマンの右腕

セイウチンの左腕を

フルネルソンに捕えた――っ!

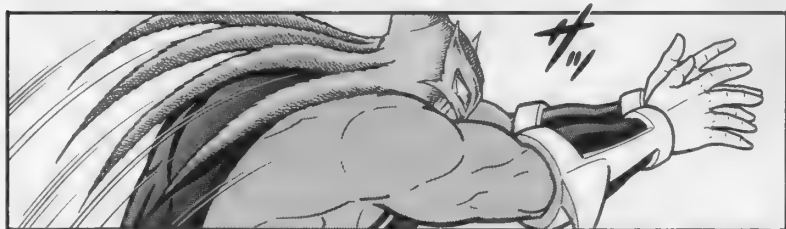
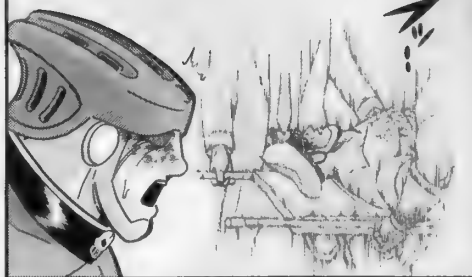
グリャアア――ッ

そして今度は
イクスパンションズのふたりを
ドラゴンスープレックスで
投げた――っ!!

ピキャ
わわっ!
ピキャ
キャッ!
ザッ
ズ
ネプチューンマン
セイウチン
ダウ〜〜〜〜ン!
ズ

スーパー・トリニティーズ
そのチーム名通り
『顔』『技』『力』の
三位一体が自慢のコンビで
ありましたが

もはや
それは崩壊
今やスカーフェイスの
ひとり舞台チームだ
──っ!

レ…
師匠(レーラァ)!

ふ…ふたりというものはいいものだ…
楽しい時は二倍楽しめる…そして苦しい時は半分で済む…

オ…オレも師匠がおっしゃったようにと…友の絆…タッグの絆は絶対だと思っていた…
し…しかしも…もう何もかもが信じられなくなってきた——っ

その上あなたから授かった〝ベルリンの赤い雨〟も失ってしまい…

オ…オレは何を拠りどころに闘っていいのかわからない〜〜〜〜っ

グ…グウウ〜〜〜ッ

さあ〜〜〜 しかし イクスパンションズ 立ち上がってきたぞ〜っ 反撃の狼煙か〜〜〜っ

ククククようく見てみろ 反撃する気力なんて残っちゃいねえ

オレは その昔 バッファローマン・悪魔将軍・ネプチューンマンなど 伝説上のありとあらゆる

悪行超人たちの ファイトの映像や書物を見て その姿に憧れ 史上最凶の悪行超人になる決心をした

グイ

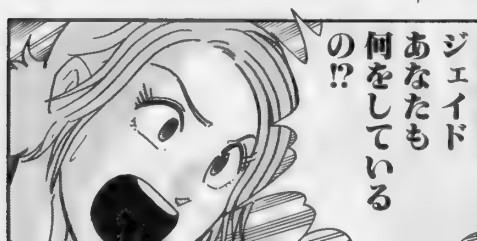
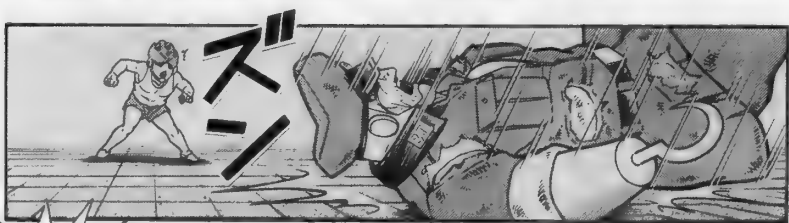
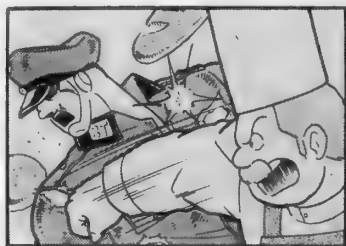
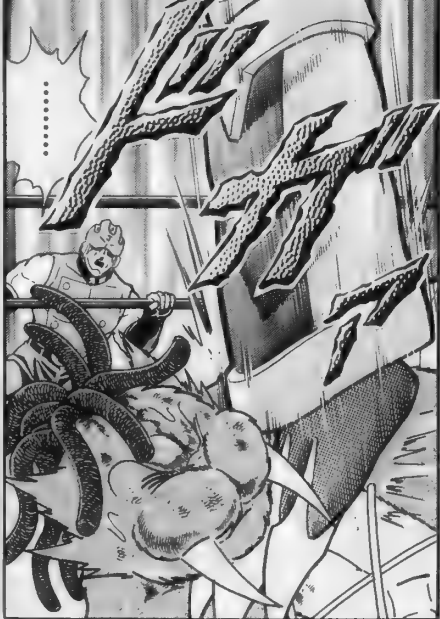
今度は逆に…

バウ

ゴア!
ネプチューンマン
おまえはオレの
ファイトを見て
悪行超人を引退する
決心をすべきだ――っ
ズーン
ネプチューンマン
延髄斬りを受け
リング下へ
転落〜〜っ
そうら〜〜っ
セイウチン
これで
1対1だあ
〜〜〜っ!
四つん這いの
セイウチンの
顔面めがけて
スカー 蹴りを
突き上げる
――っ

スカー
ダウンする
セイウチンの顔面を
踏みつける――っ

ギャハハハ〜〜ッ
ホレホレ〜〜ッ
ガロラ〜〜ッ
ガロラ〜〜ッ

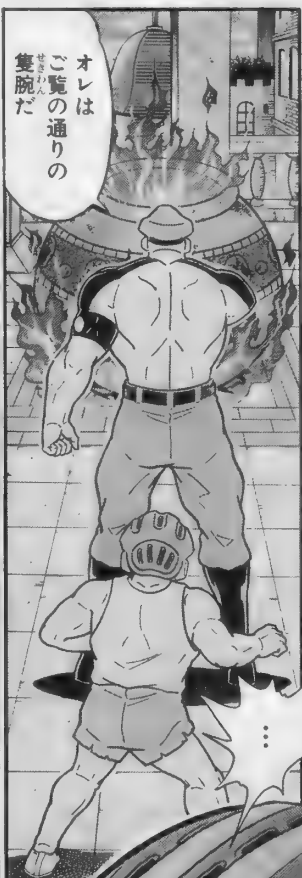
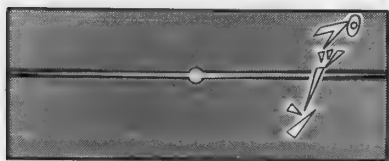
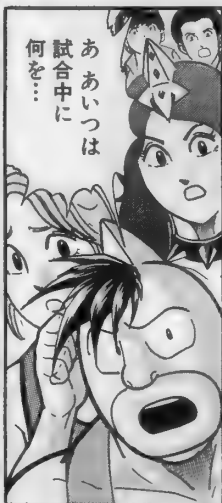
……
レ…師匠(レーラァ)…!
タタで!?
ズーン
この記憶は…一体!?

オレは
ご覧の通りの
隻腕だ
しかし 右腕が
ないなりに…
オレには
それを補って
あまりある
強力な
必殺技がある
…
あ…
あああ〜〜っ…

隻腕のオレにしかできない強力な必殺技がある…

ア…アア～ッ

第103話 究極のバスター炸裂！

ジ…
ジェイド！

あぁいつは
試合中に
何を…

タッグの片方が
正義超人に
あるまじき
残虐ファイトを
しているかと
思えば…

い…今のは オレの脳裏に浮かんだ像だったのか…

し…しかし あれは 一体なんだったんだ…?

オレの幻覚や想像じゃない な…懐(なつ)しいような… た…確かな思い出だった!

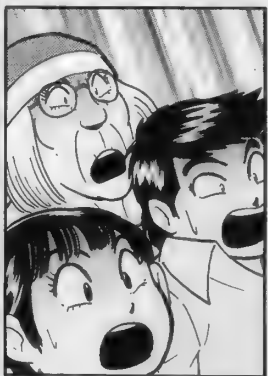
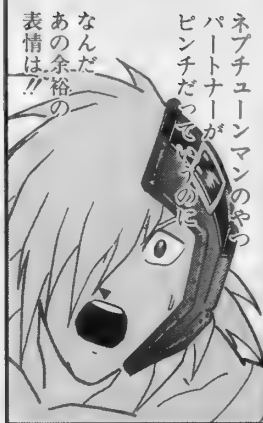
た…頼む… も…もう一度見せてくれ〜〜〜っ

ドドスッ
どうしたァ
セイちゃんよ
——っ!
おまえ 大人になって
突然グレちゃって
悪ぶったりするから
こうなるんだぜ〜〜っ
ドドスッ
わかったか〜〜っ?
外見だけ
悪行超人になったたって
しょうがねえことを——っ
ドドスッ
本物の悪辣ファイトが
できねえと
悪行超人とは
言えねえ〜〜んだ
これを機に
悪行超人から
足を洗いな
〜〜〜〜っ!

あ——っと
〝狂乱の仮面(マッドネスマスク)〟バージョン
スカーフェイス　今度は
セイウチンの口の中へ
蹴りを放つ悪辣技
——っ

?

ネプチューンマンのやつ
パートナーが
ピンチだってゆうのに
なんだ
あの余裕の
表情は!!

いいぞ…スカー
もっと攻めろ
おまえがセイウチンを
攻めれば攻めるほど

自分自身の首を
絞めることに
なるんだからな…

しかし
悪行超人を
やめるにしても
タダでは
やめさせねえ

あーーっと スカー
セイウチンの巨体を
左足一本でゆっくりと
持ち上げていくーっ

セイヤァァーーッ
そして左足を真上に思いっきりふり上げてセイウチンの体を宙に舞い上げた――っ！
上空から落下してきたセイウチン――ッ
両腕がロープに絡まり身動きがとれなくなった――っ

完全にグロッキー状態のセイウチンに対しスカー 容赦ないボディブローの連打——っ

きつ〜〜い お灸を据えねーとなーっ

グ

まだだ〜〜〜
もう少し

血ヘドを吐いて
もらわねえとな〜っ

くらえ

あーーっと
スカーフェイス
セイウチンの
顔面めがけ
パンチを見舞う
ーーっ！

ボコ

クロ…

なんと——っ
セイウチンの喉元の凹みが突然 隆起して
スカーフェイスの拳をはじき返す——っ！
ウグアア…
スカー——！
ヒョヒョヒョヒョ〜〜〜ッ
！

グロロ〜〜ッ

てめえ
オ…オレと
まだやりあおう
ってのか〜〜〜っ

面白え
——っ

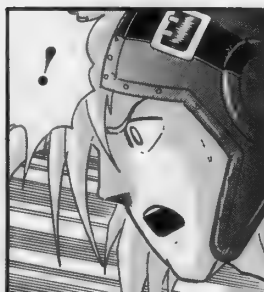
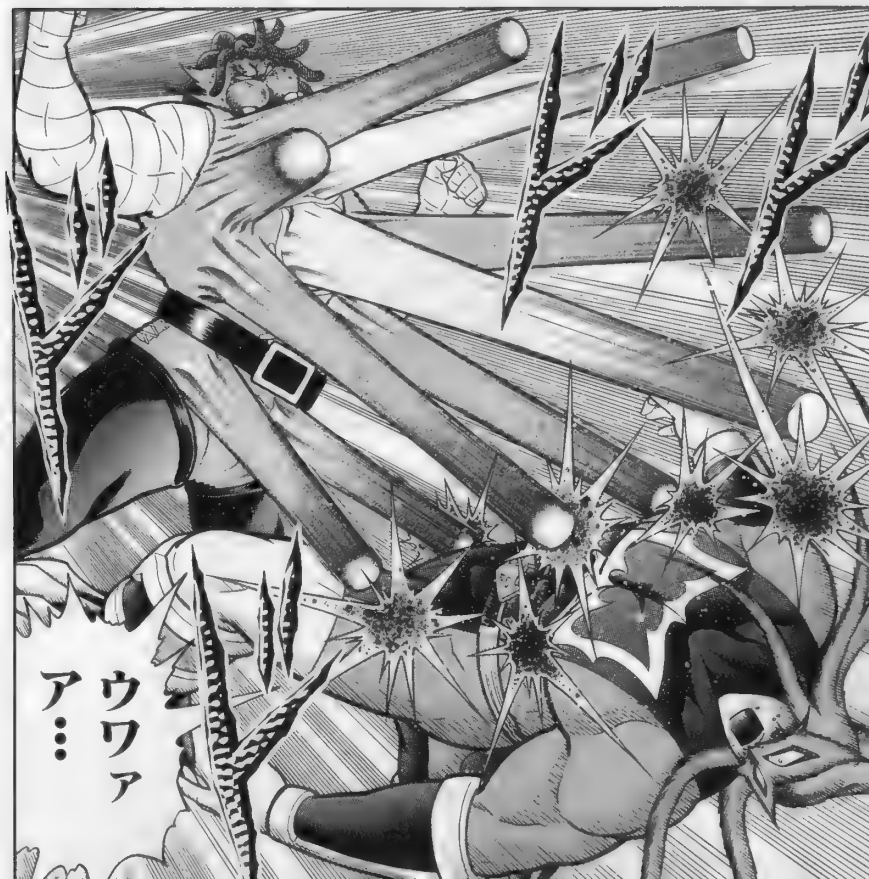
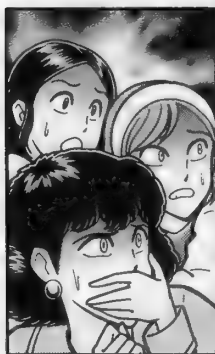
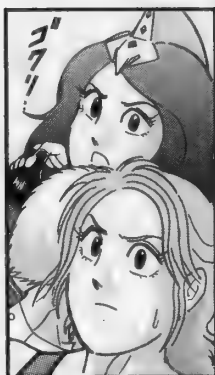
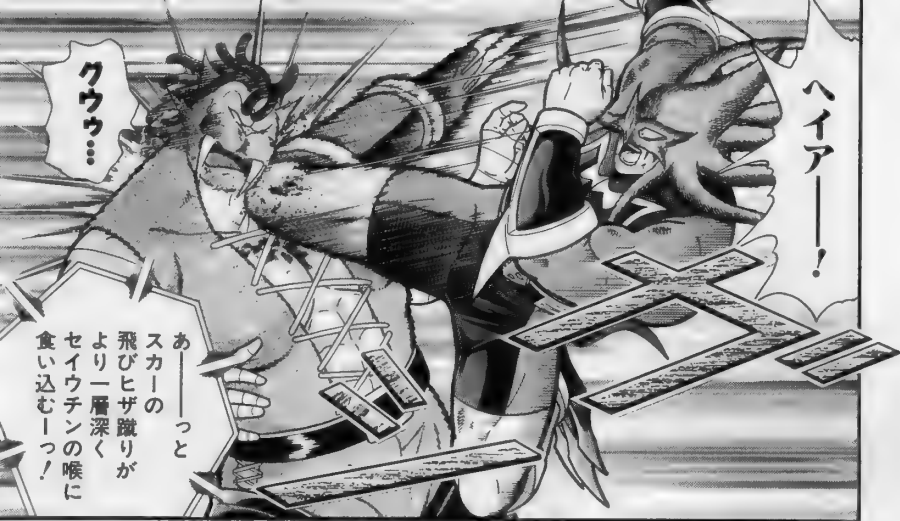
ボコォ
ボコォ
あーーっと
またも スカーの
攻撃によって
無数についた
セイウチンの体の
凹みが 一斉に
隆起するーーっ！
ボコォ
ボコォ

ウワァ
ア…

ドオオー

ズズズ

ズル!!..

スカーー!

…セイウチンが
スカーフェイスの
凶悪攻撃の
パワーを吸収し
それを増幅させて
自らのパワーに
しているみたいだ
――っ！
ゴクッ
な…なんでぇ
オレのファンの
お嬢さんたちまで
そ…そんな
辛気くせえ
雰囲気 醸し
出しちゃって～～
スカーフェイス
立ち上がって
再び攻撃に～っ
このオレさまの
ひとり トリニティーズの
本番はこれからだ
――っ！

ヘイアーー!
クウウ…
あーーっと
スカーの
飛びヒザ蹴りが
より一層深く
セイウチンの喉に
食い込むーっ!

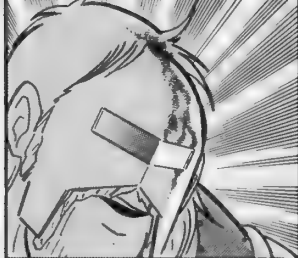
セイラーーッ!
スカーのやつ
セイウチンに
あの技を出す
つもりか!?

波 逆巻けーっ！
岩 崩れろ〜〜っ
空 斬り裂けよーっ
ガキ
ガキ
おお〜〜っと
これはキン肉マンの
必殺技
キン肉バスターに
見えるが——っ
違う〜〜っ
20世紀のやつらよ
ようくその目で
見ておけ〜〜っ
これぞ
キン肉マンの
キン肉バスター
アシュラマンの
阿修羅バスターをも
遥かに凌駕する…
究極の
バスター…

アルティメット・スカー・バスターだ!!!

な…なんだ〜〜っ これは 見たこともない バスター技だ——っ

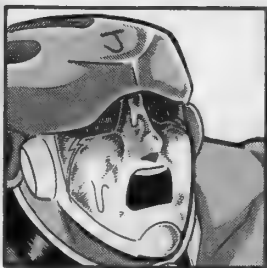
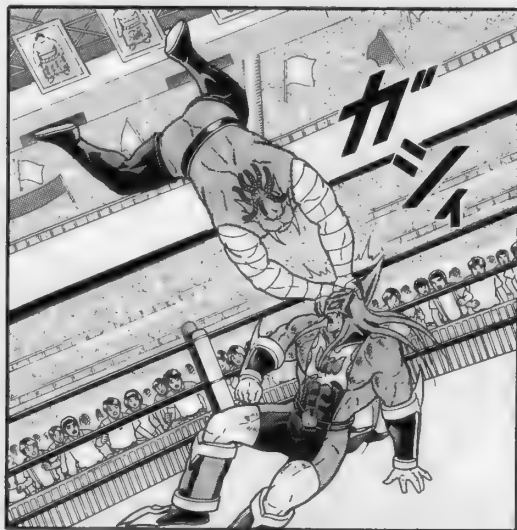
今は敵対してる とはいえ 元は仲間であった セイウチンに それは やりすぎだ——っ!

ヒョヒョヒョ〜〜〜 きたぜ きたぜ〜〜〜!

セ…セイウチンが やられれば イクスパンションズは 一回戦敗退が 濃厚となるんだぞ〜〜〜〜〜っ

それなのに なぜ助けに 入らない ネプチューンマン

技が決まった
ーーーっ!
セイウチン
万事休すーっ!
グロッ…
ククク
呼吸がどんどん鈍くなって
やがてこと切れる
グググ…
グロ…
グロララア
ウ…ウオ
両足のフックが…
ゴゴ
ゴ

あ…ああ
な…なんと〜っ
先程のヒザ蹴りの
傷が突起して
スカーの両足を
はね上げるーっ!

ああ〜〜〜

ヒョヒョ〜〜〜っ
セイウチンの
獣性を目覚め
させるには

スカーフェイスは
適任だと
思っていたが

まさに
目論見
通り

グワアア〜〜〜ッ

あ―――っと
スカーフェイスの
アルティメット・
スカー・バスターから
脱出した
セイウチン

ゲゲ…

そのまま
スカーの首に
噛みつく―――っ

第104話
師匠(レーラァ)との新たな記憶!!

ア…
アルティメット・
スカー・バスターを
まともにくらったら
両腕 両足 腰骨
頸骨が一瞬にして
へシ折られ

その上 首にかかる
両足のフックに
よって頸動脈が
絞めつけられ
窒息死も
まぬがれないのに…

や…やっぱりスカーの凶悪パワーを吸収し…

自らのパワーを増幅させていたんだ〜〜〜っ

ヒョハハハ──〜〜〜してやったりだぞ

セイウチンはもともと正義超人格闘術大学校(ヘラクレス・ファクトリー)では優秀な成績を修め

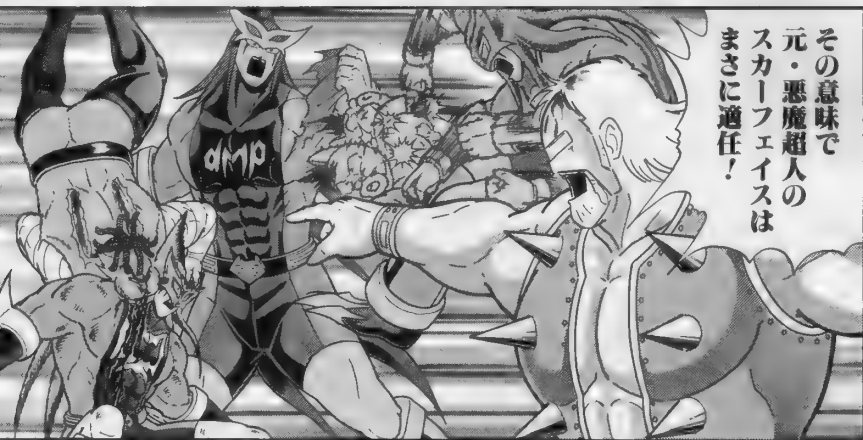
超人レスラーとしての能力や技術は最高のモノを持っていた──っ!

…しかし完璧超人(パーフェクト)としてオレのパートナーとなるには

セイウチンの心の奥底に眠る〝獣性〟を引き出すという作業が必要であった

そこでオレはあらゆる方法を使ってセイウチンの〝獣性〟を目覚めさせようとした

しかし　オレ自身の手で
〝獣性〟を目覚めさせるのは
80％までが限界…
残り20％の部分は
実戦によって
相手に痛めつけられる
ことによって
養うしかねえ！

その相手の超人も
並の悪行超人じゃダメだ
筋金入りのワル中のワル
それが
絶対条件！

その意味で
元・悪魔超人の
スカーフェイスは
まさに適任！

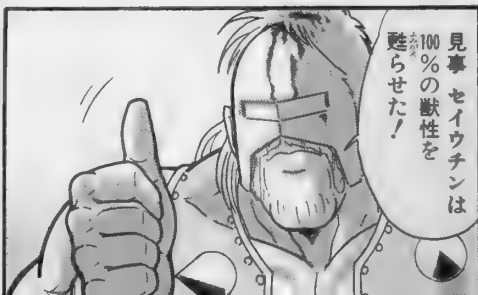
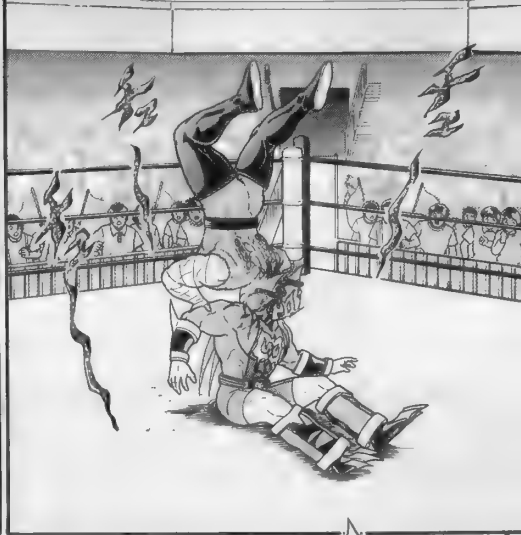
ア…
アア～～～ッ

カ…カオスの
言う通りだ…

見事　セイウチンは
100％の獣性を
甦らせた！

セイウチンが
スカーフェイスの
血を吸っている
音だわ！

ひとりでもじ…十分闘えるーっ

スカーフェイス首を鮮血に染めながらもセイウチンを抱え立ち上がる――っ

グロッ!
ウギャヤ!
なんと〜〜っ セイウチン 親指で スカーの眼球を突く 残虐殺法!
グウウウ!
グロローッ
逆にセイウチンが スカーフェイスの首に 両腕を絡めて
空中で 体を反転させて リバース・ブレーンバスターの 体勢となる——っ

イクスパンション（膨張）し続ける
オレたちのチーム凄さみせてやる――っ！
グーン
トゥア――ッ
ここにきてネプチューンマンようやくリングイン――っ！
ネプチューンマンフライング・ニールキックでスカーフェイスの背中を蹴った――っ！
ウワア〜〜〜ッ

イクスパンションズ見事なるツープラトン攻撃〜〜〜っ！

グララァ——！

ス…スカーッ

ザッ

し…しかしオレはスカーからタッグパートナーとして三下り半を叩きつけられた身…

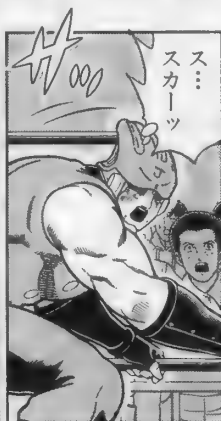
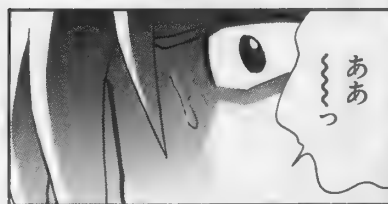
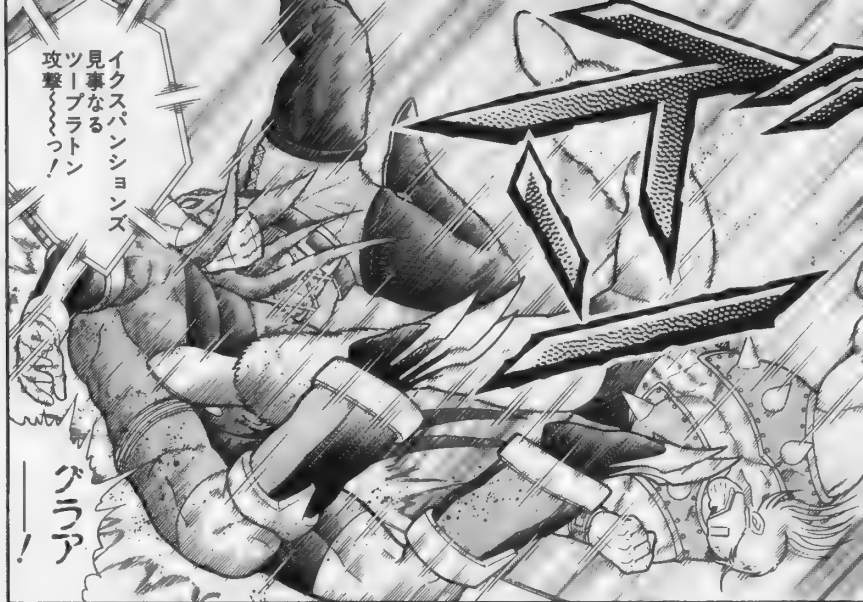
しかも…必殺技(フェイバリット)の発動の仕方を忘れてしまった…

弱小超人のオレが入ったところでへ…屁の役にも立たねえ…

ジェイド！

ああ〜〜〜っ

スカーフェイス物凄い形相で立ち上がってくる――っ！

グロロ！

セイウチンスカーを休ませない――っ

さすがはひとりトリニティーズそうこなくちゃな！

素早くバックをとって…

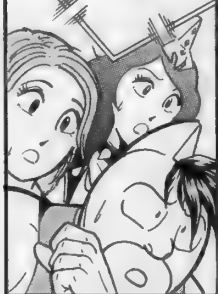
両腕をクラッチ～～～っ！

グロロー

そしてオースイスープレックスでスカーの体を投げる――っ

………

ヌハアァ

しかし スカー
咄嗟に右足を
セイウチンの右足に
絡めてそれを
阻止する――っ

……

せっかくの頑張りだが
潰させてもらうぜ
〜〜〜〜っ

ズガガガ
ウンオーーッ！
セイウチンのオースイスープレックスにネプチューンマンの回転エビ固めが加わりスカーフェイスをリングに叩きつける!!
ああ

グアアア…
スカー…!

ドクドク

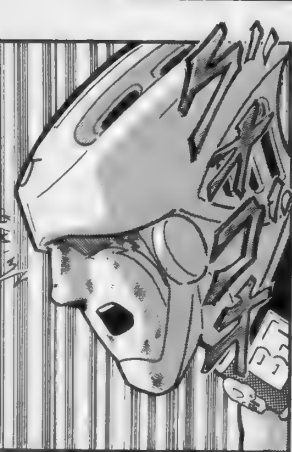
ア…アア〜〜〜ッ

ひ…左足が疼く…

ヘルメットのボウズ！

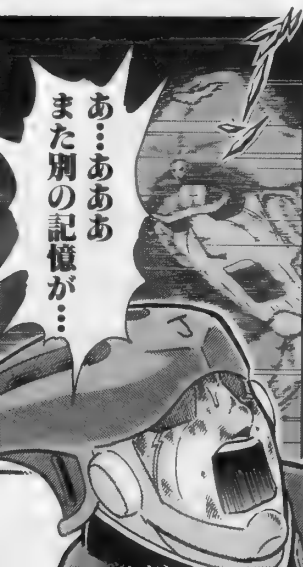
ヘルメットのボウズ！

あ…ああ〜〜〜っ

レ…
師匠（レーラァ）！

へ…ヘルメットのボウズ…

わ…悪いがこいつに水を入れてくれんか？

ふ…服の上からでもわかる…

筋肉の隆起！

お…おじさん超人レスラーだね

オレ 超人レスラー目指してるんだ弟子にしてくれ！

お…おい やめろ！

あ…あああ また別の記憶が…

ふざけるな
――っ！
ドン
！

あんた右腕がなくなる前は強い超人レスラーだったみたいだが
少しは恥ってもんを知りな！

パンをただで分けてくれなんて
調子よすぎるんだよ！

さあ これをやるから二度とくるな！
師匠！

ほら 師匠 ジェイド特製ソーセージと玉ネギのスープだよ
熱いから気をつけて

アツ…

〜〜〜

おまえがどこまで真剣に超人レスラーになりたいかはわかった

オレは その昔 闘いによって 右腕を失い

同時にその右腕から発動させる必殺技も失った

ククク

し…しかし 右腕がなければ ないなりに…

ガシィ

それを補ってあまりある新・必殺技をついに編み出した!

今から弟子と認めたおまえにその技を授ける!

グイーーッ

トアーーッ
バウーーン
ああ！
ギュルル
ギュルル
ギュルル

セファ〜〜ッ！

おお〜〜〜っ

ウリャ！
ウリャ！
グロッ
グロッ
イクスパンションズ
虫の息の
スカーフェイスの
顔面に情け容赦ない
サッカーボール・
キック――ッ！

ドク
ドク

おまえら〜〜〜っ

第105話 驚愕の新・必殺技！

あれだけ猛威をふるった〝狂乱の仮面〟スカーフェイスが今度はヘル・イクスパンションズの猛威に晒されるーっ！

オレたちの悪行殺法を子供の遊びとぬかしたな〜〜〜っ！

グワ！

グッ…

その子供の遊びにおまえは手も足も出ないじゃねえか〜〜〜っ

オ…オレは
右腕を失い
かつての輝きを失った
師匠に出会い
毎日を悪戯に
過ごしていた
訳じゃない

オレは
この体に…

師匠の熱き
ファイティングスピリッツと
共に…
ち…ちゃんと
必殺技を
授かっていた

しかし
師匠から伝授
されているとはいえ
オレにとっては
これは新しく備わった
記憶…
す…すぐに
実戦で使えるのか…

ウオリャ!

グガ
ゴボ…

バカなやつめ
これはタッグマッチ
なんだぜ〜〜っ

容赦ない
攻撃の連続〜!
ネプチューンマン
スカーフェイスを
ベアハッグに捕え
絞め上げる——っ

しかもオレと
セイウチンは
シングルプレイヤー
としても超一流の
完璧超人だぁ〜〜っ

ググググ

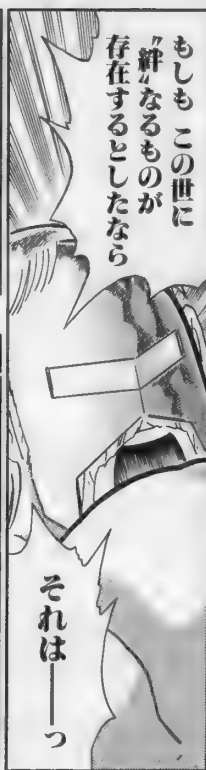
ひとりで相手が
できるわけねえ
だろ〜〜〜っ

ようく覚えておけい
てめえらの大事にしている
友との絆 師匠との絆
家族との絆

そんな
"絆パワー"などと
いうものは…

完璧なる
強さの前には
ひれ伏すしか
ないことを〜っ

グ…
グム〜〜ッ

さあ
セイウチンが
トップロープに
立った〜っ
イクスパンションズ
冴えわたるツープラトンで
スカーにとどめを刺しに
いくのか――っ!
もしも この世に
〃絆〃なるものが
存在するとしたなら
それは――っ
〃盤石の強さ〃
で結びついた
絆だけだーっ!
グロロロ
〜〜〜〜ッ
ガギィ
トップロープの
セイウチン
スカーの首に
自らの右腕を
巻きつける
――っ

グロアッ

そして
ロープより
ジャンプして
体を反転
させる――っ！

ウアア
――ッ

ググァ
これがとどめとなるのか——っ
ダァン
ドドド
……
"狂乱の仮面"蔵前に散る——っ!

あ——っとスカーのピンチにジェイドがカットに入った——っ

ジェイド…
さ…
さあ!

て…てめえ〜〜っ
助太刀は無用だと
言っておいた
はずだ——っ!
ドン

ガキン

相手の都合に
関係なく
ズカズカと
お節介を
やくのが
オレの流儀でな

ウググ…

ウオ!

オ…
オレは弱小の
パートナーは
いらねえと…

フラ…

そのダメージじゃ
とてもじゃねえが
この闘いには
勝てねえぜ!

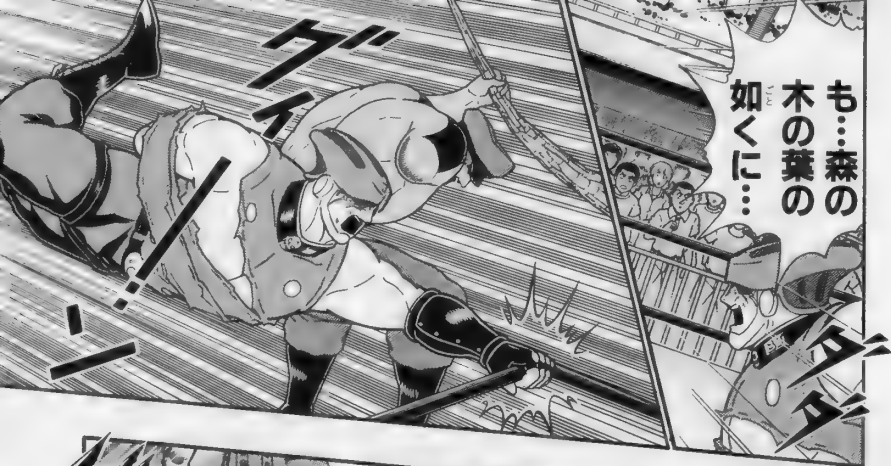
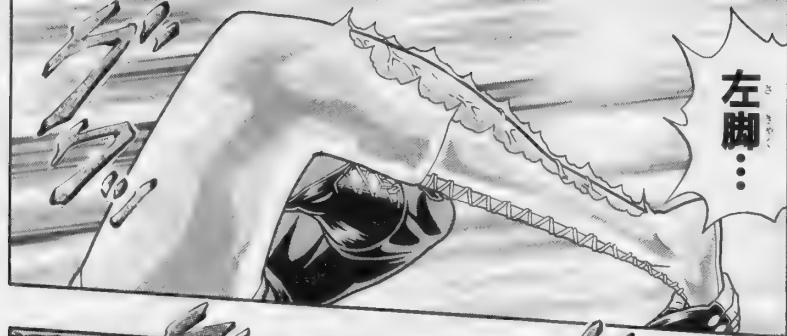
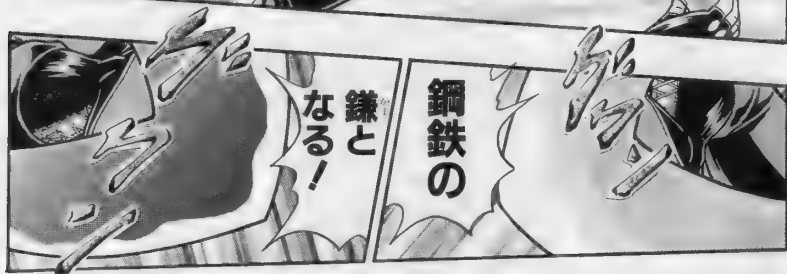
か…
勝てねえってことは
おまえが欲しがってる
トロフィー球根(バルブ)にも
手が届かねえって
ことだ

グフフフ
スカーはやっぱりおめーとは組みたくねえってよ！

クロロ…

イクスパンションズ地獄のツープラトンの仕切り直しだ——っ

も…森の木の葉の如くに…
ダダッ
グイ
ーン
隻腕軸とし…
体軽やかに！
ッ
独楽の如くに体旋転すれば

ヴィ
ヴァァァ
竜巻の
如くに
飛び出すこと
縦横無尽!
この時
左手 右脚を
以って
ギュル
ギュル
左脚
しならせ
擁進すれば

左脚・・・

鋼鉄の
鎌となる！

敵の懐に
深く入り
肉斬り！
骨を断つーっ！

セイウチン
用心しろ――っ

あ――っと
なんだ〜〜っ
ジェイドの
この体勢は〜〜っ

グ…
グロ…

ブロッケンの
帰還!!

にく

あ———っと
ジェイドの左足の
鎌の刃が
セイウチンの体を
切り裂いたーっ！

グロロ…
叛逆の凶獣
セイウチン
ダウ〜〜〜ン

ウググ…
ヌヌ〜〜〜ッ
ドク
ドク
グ…
グム…

な…なんだ〜〜っ
どうなってるんだ!?

エエ〜ッ

…必殺技だよ

あれこそジェイドの"ベル赤"に代わる新・必殺技だよ

そうか!

ブロッケンJr.が"世界五大厄"に右腕を切断されたことによって本来の歴史が変わり

34年後の未来で出会う弟子ジェイドに 必殺技である"ベルリンの赤い雨"を伝授することは不可能となっていたが…

ブロッケンJr.はその代わりに隻腕であることを利点とする必殺技を編み出していて それを

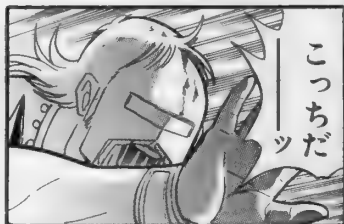
ジェイドに伝授し新しい歴史を作っていたんだ!

ニヤー

こっちだ———ッ

そうはいかねえぞネプチューンマン！

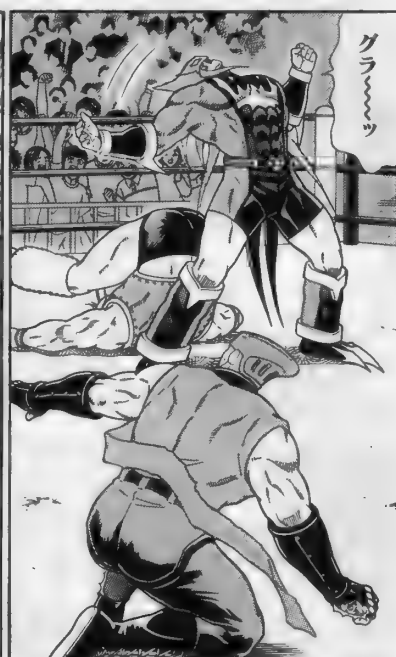
リヤシャアア———！

スカーに襲いかかるネプチューンマンを再びカットするジェイド！

トアアッ
グググッ
それを受けてスカー
ガキ
ネプチューンマンを開脚スープレックスでマットに叩きつける──っ！

トリニティーズが
初めて連係を
見せた――っ
トリニティーズ

グラ～～ッ

グオ

わかったろ
タッグってやつは
ふたりの連係が
なければ
勝てねえ
んだよ

ウ…
ウウ…
グッ
ともかく
今はふたりして
イクスパンションズ
打倒のためだけに
集中しよう！

この闘いに
勝ったら
その先は
オレとのタッグを
解消して
他の
パートナーを
見つけても
かまわねえ！

だが この試合は
スーパー・
トリニティーズとして
闘ってくれ！

ア…
アア――ッ

スカーフェイス・残虐バージョンの象徴である"狂乱の仮面(マッドネスマスク)"が目の位置から外れ元の位置へと戻った——っ!

第106話 運命の合体技!

次の2回戦ではオレをクビにして他の超人と組めばいい!
だがこの試合だけは是が非でもおまえと一緒に勝利したいんだ——っ!
オ…オレはおまえのことを
さんざん弱小超人だと罵倒したんだぞ
口の悪いのがオメーの売りじゃねえか

スカーは
冷血な
悪魔超人から
今一度
正義超人へと
戻りつつ
あるんですよ
グググ
ザッ
ン⁉
グイ
ああ〜〜っ
ネプチューンマン
が〜〜っ！

油断大敵だぜ！
あ――っと開脚スープレックスで投げられていたネプチューンマン
すぐに立ち上がりドロップキックの逆襲に出た――っ！

ス スカー
今 なんて
言った?

ジェイド
めがけて
投げっ放す
──っ
わかったぜ
ジェイド
今だけは
おまえとの
タッグを
受けてやる

オレが段取りした
この連係技
失敗しやがったら
承知しねえぞ!

おっと
スカーフェイスの
バトンを受けて
ガキ
グイ
両腕を
交差させ
ジェイド
ネプチューン
マンの右足を
高々と抱えて

完全に身動きが取れないようにして投げた——っ!
ビーフケーキハマ——ッ!!
ズン
ああ〜〜っとダウンダウ〜〜ン防戦一方だったスーパー・トリニティーズが
グウ…
ダ…
完璧超人軍のネプチューンマン&セイウチンをダウンさせたーっ
見た?
あぁあの唯我独尊のスカーが自分からツープラトンを!
ウンウン見た!見た!

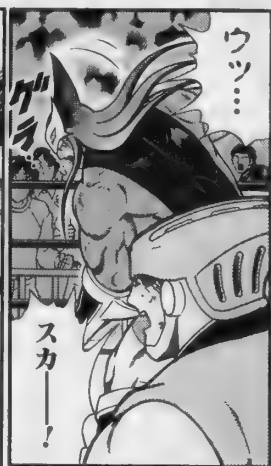
スカー―!

おいおい
タッグパートナー
クビの憂き目を
見ようとしている
のに

よくそんな
無邪気で
いられる
ものだな

いいさ
この闘いに
勝利できれば

ジ…
ジェイド

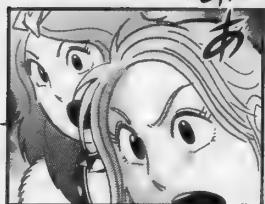
グロロ〜〜〜ッ

あ…あんなに強烈なジェイドの新・必殺技“ブロッケンの帰還”をくらったというのに……

セイウチンまで

い…いや…

セイウチンはジェイドが新・必殺技を発動させようとしたその刹那

ネプチューンマンの注意を促す声に従い急所をはずして技を避けることに成功したんです

さ…さすがは
ネプチューンマンに
パートナーとして
見い出されるほどの
獣性の持ち主…
ああ

ガク…
グゥ…
あ〜〜〜っと
スカーフェイス
イクスパンションズ
から
受け続けた猛攻の
ダメージが蓄積し
もはや体力は限界〜〜〜っ
ス…
スカー!
しかし ジェイド
それを凌ぐ速さで
走り出し…
ググーーッ
ダダ
ネプチューンマン
そのスカーの異変を
逃しはしない――
!
スカーフェイスの
背中を踏み台にして
ジャンプ――ッ!

ネプチューンマンの首に
レッグラリアット——ッ

そして
すかさず
逆立ち状態で
ロープへ飛んだ
——っ!

ダン

反動で
一回転して!

ネプチューンマンの脳天にエルボーを落とす――っ
グ…グガア！
グラ…
しかしネプチューンマン意地でもダウンしない――っ！
ジ…ジェイド
あ～～っとジェイドも体力の限界か――っ
ガルル…
その間にイクスパンションズセイウチンが復活――っ！

ス…スカーよ いよいよ あ…あれを 試す時だな

あれか！ フッ 今の て…てめえとは

う…うまく 呼吸が合うかどうか わ…わからねえがな…

お…おまえとの スーパー・トリニティーズ 結成時に

ゲイ

編み出した…

唯一無二の必殺技（フェイバリット） ツープラトン！

グイーン

ジェイド 再び 破れたボディスーツで 自らの右腕と胴体を 固定〜〜〜っ

トアア！

そして
コーナーの
鉄柱の上で
右肩を軸として
回転をはじめる
――っ
ギュルギュル
ギュルギュル
あの
体勢は!?
スカ――ッ!
シャタアア〜〜〜〜〜!
な…
なんだ〜〜っ
スカーも
飛び上がったぞ
〜〜〜っ

スワロウテール！
スカーフェイス宙で静止してスワロウテールをジェイドの方に向けて曲げた——っ
ジェイド鉄柱で回転の加速をつけて宙に舞い上がる——っ
ここは師匠に伝授された新・必殺技でいくぜ——っ！
本来は〝ベルリンの赤い雨〟で発動させる技だが

ジェイドの左脚が
炎の鎌へと
変化した〜〜っ
〝ブロッケン
の帰還〟
——っ
ジェイドの
のまわりの炎が
スカーフェイスの
スワロウテールに
移った——っ!
レッド・レイン
テイル——ッ!

そしてリング上の
ネプチューンマン
めがけ 落下して
いく――っ
ウオ！
ネプチューンマン
必死で避けようと
する――っ
グググ

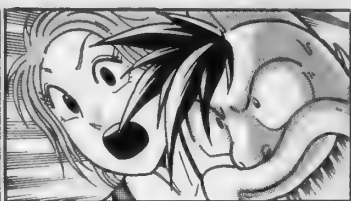
あ〜っと
ギリギリ
命中した
——っ!

ズズ

あ…あいつら
犬猿の仲のくせに
あ…あんな
素晴らしい
ツープラトンを
〜〜〜っ

セイウチンよ これ以上 おまえを暴れさせはしないぜ〜〜〜っ!

"ブロッケンの帰還"〜〜〜っ!!

あ――っと
なんだ〜〜っ
ザワ
ザワ
グロロ
凶獣セイウチンの
象徴である
逆立つ毛や
鋭い牙に迫力が
なくなっていく
!
ジェイド
ジェイド
!?
ま…迷わず
突っ込むんだ
ジ…ジェイド

ジェイド〜〜ッ
い…痛えよ〜〜〜っ

あ…ああ!

ピタッ

あ——っと
どうした——っ
ジェイドの動きが
止まった——っ

ジェイド〜〜〜ッ
いくんだ〜〜〜っ

は…腹から
いっぱい 血が
出てるだ〜っ

ワァーア…

か…
介抱してくれ
〜〜〜っ
ジェイド〜〜〜

い…痛えよ〜〜っ

ア…ア〜〜ッ

第107話 正義超人として！

ジェイド 必殺技(フェイバリット)の〝ブロッケンの帰還〟をセイウチンにかける寸前になって
なぜか技をかける動きがとまった──っ！

何を恐れてるんだジェイドのヤツ

相手はノーガードで突っ立ってるのに！

ザワ
ザワ

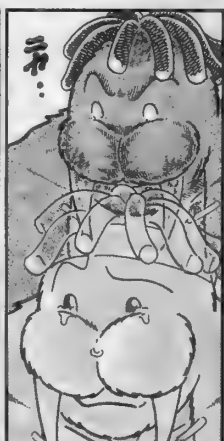
い…いや ジェイドはセイウチンの中に

何かが見えているんだ！

ジ…ジェイド！

ニヤ〜ッ

ジェイド 必殺技の
〝ブロッケンの帰還〟
を解いてしまった〜

!

グロラアアーッ

あ――っと
昏倒状態だった
セイウチン 突然
意識が戻り

ギュルル
ギュルル
ギュルル

体を球状にして
ジェイドめがけ
突っ込む――っ

マーダー・
バイト
――ッ!

ガブ

復活した
鋭い牙で
ジェイドの左足を
噛んだ――っ

ああ

ジ…
ジェイド…

ムグハハハ〜〜〜ッ
やりおる〜〜〜っ
セイウチン

まさか
“擬態”を使って
ジェイドを惑わす
とは〜〜っ

ぎ…
擬態!?

野性の生物が
餌物を獲らえる時や
死の危機に瀕した時などに

しばしばみせる
騙しの姿の
ことよ〜〜っ

ここにきてそれが
無意識に出せる
ようになった
ということは

グルーーン

セイウチンよ
おまえはオレの
望む以上の

完璧なる
獣と化した
ようだ——っ

そ…それじゃあ あの姿は

オ…オレを油断させるため無意識下で…

せ…せっかく き…凶獣コンビを

あ…あと一歩まで追い込んだというのにイ〜〜ッ

ま…また土壇場で その や…優しさと…

こ…人を疑うことを知らねえバカ正直さがあ…足をひっぱりやがった…

も…もう二度とジェイド…

お…おまえのことは…し…知ら…

…ねえ…

あ――っと
ネプチューンマンの
ダウンは全く
見せかけだったーっ

フン！

ダァ

クロロ〜〜ッ

イクスパンションズ
下降してくる
ジェイドを追って
いく――っ！

いくぜ――っ
セイウチン！

そして
お互いの両脚で
ジェイドの頭を
はさみ込み…

マスク・ジ・エンド――ッ
ウワアア――ッ

イクスパンションズ技を解きリングに着地——っ!

ガク

グウウ〜〜〜ッ

あ…

ジェイド 見えない敵に 闇雲にパンチを ふるう〜〜っ

ブン

グフフフ… 新世代超人(ニュージェネレーション)どもは

知らねえかも しれねえが…

この20世紀では オレが クロスボンバーの 体勢に入る姿を 見ただけで…

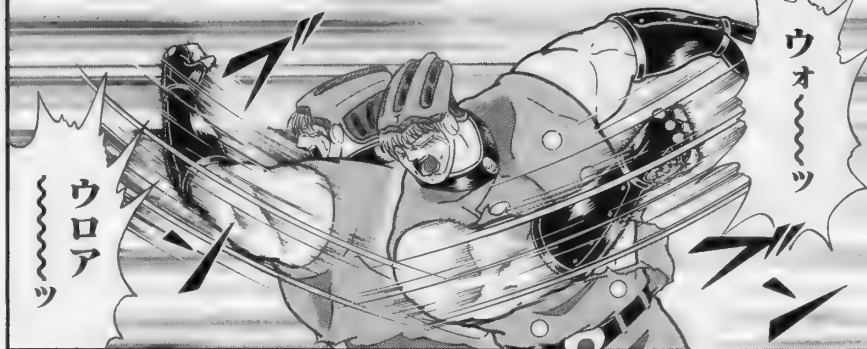
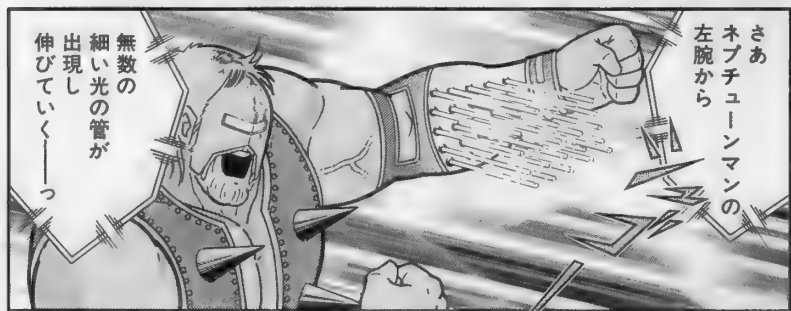
対戦相手が 恐怖のあまり失禁したり 技をくらう前に 立ったまま失神する者まで 続出なんだが…

目が見えなければその醜態は晒さずに済む！
せめてもの情けだ――っ
あ――っと〝ネプチューンマンが左腕のサポーターを扱く時 地獄の業火が正義を焼く〟

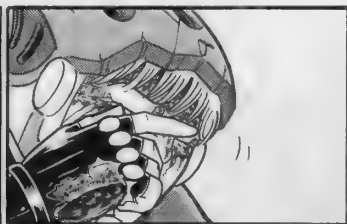
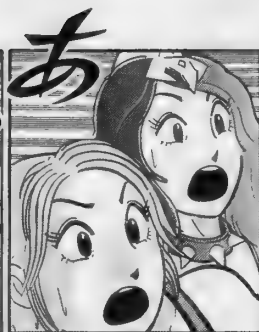
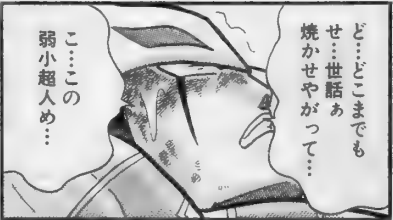
さあネプチューンマンの左腕から
無数の細い光の管が出現し伸びていく――っ

光の管がジェイドのボディを

透過して…

ネプチューンマンの左腕とセイウチンの左の牙が今 光の管で繋がった——っ！

オプティカル・ファイバー・クロスボンバーッ!!
ヘル・イクスパンションズ最高の必殺技を発動させる——っ
あ〜〜っとなんだ〜〜？ひとつの影がクロスボンバーの中へと猛然と突っ込んでいく——っ!!

突如
割って入った何かが
ジェイドを
宙高く飛ばした
——っ
スリャア
——ッ
ズ゛

ウッ…
あ…
あ
あ
??
??
お…おまえ
スカーなのか
〜〜〜〜っ⁉
ス…
スカー…

チィ～～～っ
邪魔立て
しやがって
～～～っ
あ——っと
スカーフェイスが
ジェイドの身代わりに
イクスパンションズ・
クロスボンバーの
餌食となった——っ

お…
おまえなんかに
あ…会ってしまったが
ために…よ…

ス…
スカー——!

……

も もう
おめ〜なんかとは
こ…金輪際
く…組まねえ

……

ま…また
オレと
組んでくれる
のか!?

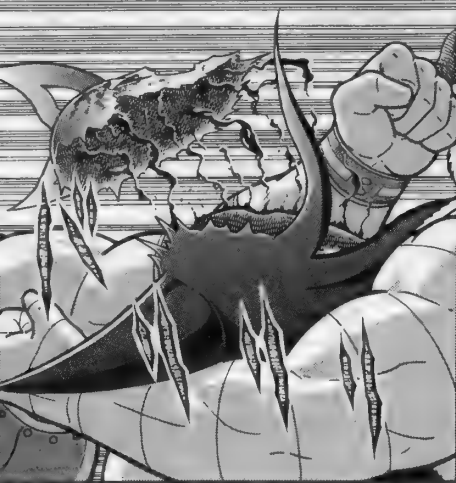
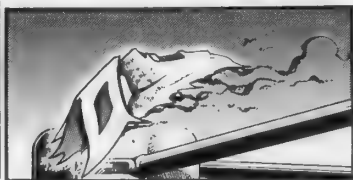
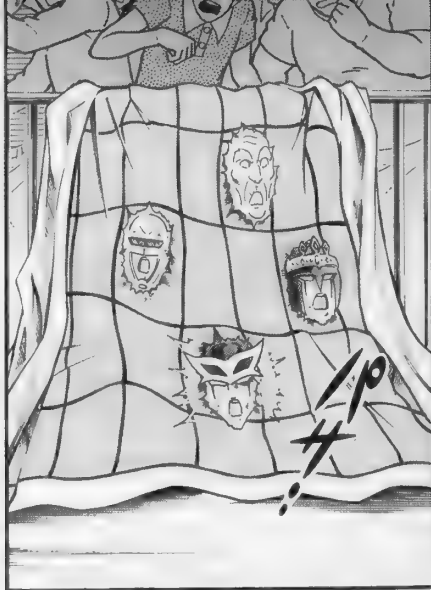
ン……グググーーッ

スカー

グフフフ…
新世代超人軍(ニュージェネレーション)の巨星
ここに ひとつ墜(お)つ…か

これで オレの
コレクションが
またひとつ増える

あ…
ああ〜っ
ピチョ
!
うわあああ
グラ…

ス…
スカー…
パサッ!!
ウワアアア～ッ

第108話 覚悟の一撃！

スカアアア〜〜〜ッ！

あ——っと ヘル・イクスパンションズ必殺のオプティカル・ファイバー・クロスボンバーによって

スーパー・トリニティーズのひとり スカーフェイスが倒され とどめの顔剥ぎを食らった——っ！

うう…
うう…〜〜っ!
も…もう正義超人時代の優しさや思いやりの心なんて完全に失ってしまったんだわ…

ひ…ひどいよセイウチンジェイドの救出に入ったスカーフェイスの顔の皮を躊躇なく剝いじゃうなんて〜〜〜〜っ

も…もう忘れましょうあのわたしたちの知ってる温厚で慎み深いセイウチンはどこかへいってしまったんです
ああ…
スカーッ!

クロロロ——ッ

ジェイド油断するな——っ!!

ガタ

究極の超人タッグ戦のルールでは
タッグチームのふたりともが
KOかギブアップするまでは
負けにはならない!

つまり おまえが
闘い続ける限り
まだスーパー・
トリニティーズは
生きているんだぞ——っ!!

そ…
そうだ…
オ…オレは…
か…悲しんで
ばかりは…
いられない…

………
ドテ

何を無茶
言ってるの
マンタ──ッ！
ジェイドは
イクス
パンションズ
の猛攻と
スカーのKOで
身心ともに
疲弊しているの
ですよ！

い…
いいんですよ
ジェイド～～ッ
こんなバカな
やつの言うことなど
聞かなくて～っ
あなたはもう
十分闘ったわ～～っ
辛かったら
そのまま
倒れちゃって
いいんだから
──っ
うん
うん

グフフ…仲間たちも
ああ言ってるんだ…
そのままジっとしてりゃぁ
これ以上痛めつけたりは
しねえぜ

だが その新世代超人
No.1のイケメン面は
剝がさせて
もらうがな〜〜っ!

ま…また
オレの脳裏に
ブ…ブロッケン
師匠の…

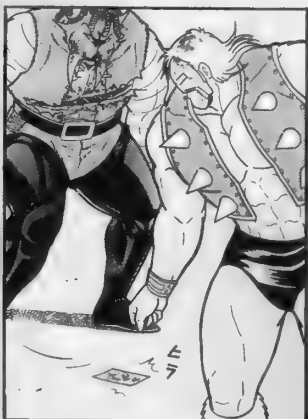
新たな教えの
記憶が…

せ…
正義超人とは…

…あ…汗の一滴
ち…血の一滴まで

残らず
振り絞り
闘う男の
こと!

ス…スカーよ おまえの意志は オ…オレが受け 継いだ〜〜っ

こ…今度は このオレがひとり トリニティーズ として 闘って やる〜〜っ!

こんなもの
いつまでも
持っているから

正義超人は
弱小だと
言われるんだ
ーーーっ

ズン

て…てめえ
絶対に許さねえ
〜〜〜っ

ヒュ!
グフフ…そんな目でどうやって闘おうってんだ?
!
ヌオッ
シャアア――ッ
デヤア――ッ
グフフ…こんなもの両手を使わずとも楽に避けられるわ!
グワッ

グラ
ウオ…
フーン
グガッ

グフフフフ
こいつは ガキを
相手にするより
楽でいいわ!

も…もう 見てられ ない〜〜〜っ
万太郎さん あなたが 言ってあげなさい もう闘わなくて いいって!
ム… ムグムウ〜〜〜ッ
な… なんと〜〜っ ジェイド またも 立ち上がって くる——っ

オ…オレの 覚悟を…
甘くみて もらっちゃあ 困る…

み… 見せてやるぜ——っ さ…最後の汗の一滴!
血の一滴まで 振り絞る 男の ファイトを 〜〜〜っ!

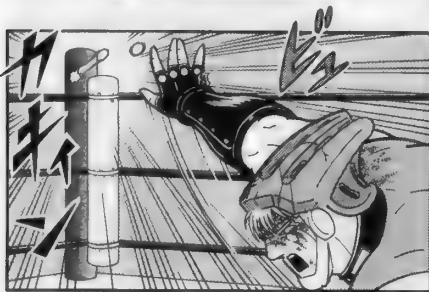
ただでさえ
目が見えにくく
なっているのに
その上
閉じてしまっては
完全に真っ暗闇では
ないか〜〜〜っ!
み…見えない目で
相手を見ようとするから
いけないいんだ
他の感覚を
研ぎ澄ませれば
いいんだ…

ズキン
ズキン

ズタン
この
鈍重な
足音…

ズタン

こ…この魚の
生臭い息は
……

間違いない
セイウチンだ！
あーーっと
セイウチンが
ジェイドにとどめを
刺しに入るーーっ
タタタ
セイウチン
今はおまえには
用はない！
ガキィーン
ビュ
ギギギ
ギィィィィン

ようし
鉄柱の位置が
わかった――っ
バ
あ――っと
ジェイド 三たび
右腕を上着の布で
胴体に固定する
――っ!
ギュル
ウオアア
〜〜〜ッ
ギュル
ギュル
ギュル
ガ
そして
コーナーの鉄柱に
正確に乗って
右肩を
支点にして
大回転を
はじめる
――っ!
ガーン

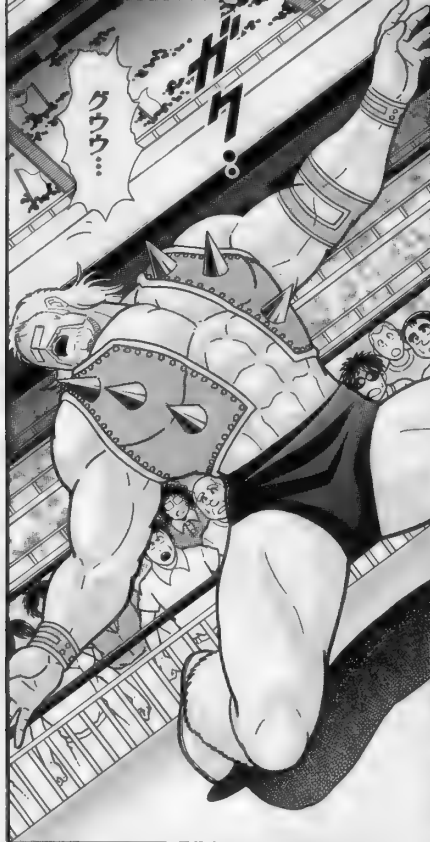
あ…あの体勢は〝ブロッケンの帰還〟!
おそらく狙いはイクスパンションズの…
チームリーダー・ネプチューンマンでしょう!
にく
め…目が見えないっていうのにどうやってネプチューンマンを狙うの——っ!?
ギュル
ギュル
匂う…
ギュル
匂うぞ!
ギュル

水牛の革の匂いと…
血によって少し錆びた鉄錆の匂い…
見えたーーっ!

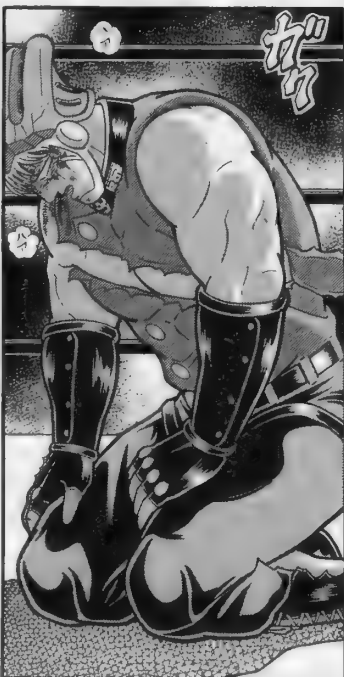
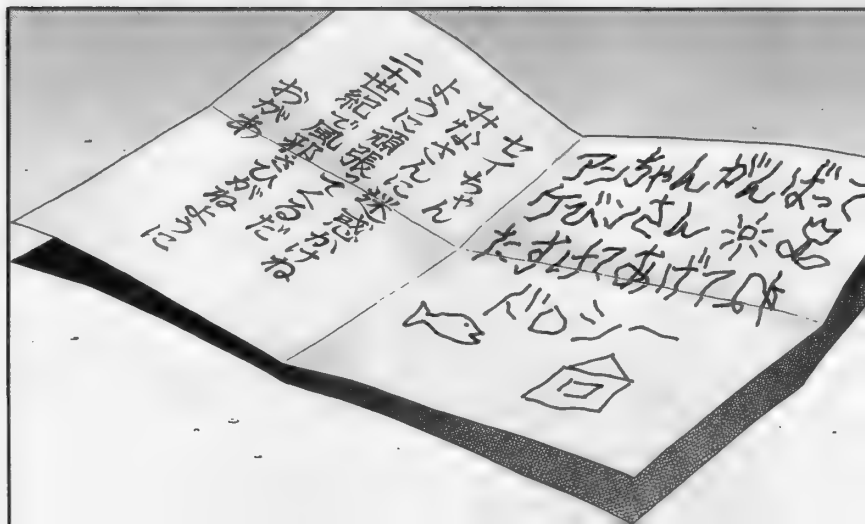
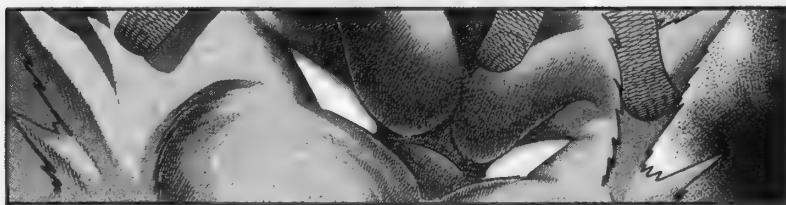
〝ブロッケンの帰還〟──っ!
!
リャアア──ッ
あ──っとジェイドの〝ブロッケンの帰還〟が正確にネプチューンマンめがけ飛んでいく〜〜っ
あ
あ

あ…あ〜〜っとネプチューンマンの掌底とジェイドの〝ブロッケンの帰還〟が交錯——っ！
オ…オレの覚悟のい…一撃…
ざ…残念ながらわ…わずかには…はずれた…
ゴホ

グラ…
あーーっと
ジェイド
力尽き…
ガクッ
グウウ…
ゆっくりと
崩れていく
――っ

あ…ああ〜〜〜っ
ネプチューンマンの
ベストの鉄鋲が
切断された——っ

オ…オレとした
ことが
と…とんだ
油断を…

王子や
ロビンマスクなど
名だたる伝説超人を
もってしても
折ることの
できなかった
堅固な鉄鋲を
〜〜〜〜っ

辛すぎて
見てられません
〜〜〜っ
バ…バカだよ
ジェイド…
あんたは…

ガク

ジ…
ジェイド…

パラ…

パサ

どうせ
甘ちゃん超人
ジェイドのことだ
また写真だろう

セ…
セイウチン
そ…それ 大事な
ものなんだろう…
は…早く渡そうと思って
い…いたんだが

がんばって
アンちゃん
ケビンさん
たすけてあげてね
ベロシ〜
セイちゃん
みなさんに迷惑かけね
ように頑張ってくるだね
二十世紀で風邪をひかねように
おかあ

あ――っと
虫の息のジェイドのズボンのポケットから飛び出した1枚の紙にセイウチン見入る――っ
アニちゃんがんばって
ケビンさん
たすけてあげてね
ドロシー
セイちゃん
村松さんに迷惑かけね
ように頑張ってくるだね
風邪をひかねように
おかあ
グロロ…
第109話
正義超人の覚悟!!
な…なんなのあのリング上の紙は!?

甘ちゃんのジェイドのこと…また師匠との思い出の写真だろう

そんなことだから弱小超人って言われるんだ…

さあ〜〜っそんなのはほっといてそろそろとどめといこうぜ──っ!

そ…そのお母さんと妹さんからの手紙は

だ…大事な宝物でありお…お守りなんだろ

その後 オ…オレは
スカーフェイスと共に
スーパー・トリニティーズを
結成…

お…おまえは
ネプチューンマンと
イクスパンションズを
結成しお互い袂を
分かった…

そ…そんなこともあって
ずっと渡しそびれていたんだが…

お…おまえたちのチームと対戦することが決まり

こ…今度こそ返せるとも…持ってきたわけだ…

グホッ
ゴホッ

し…しかしこんなシチュエーションで

わ…渡すことになろうとは…

ど…どんなに…ざ…残虐な悪行超人になろうとも…

オメーを産んでくれた母のこと…

か…可愛い妹のことはわ…忘れる…な

り…両親のいない…オレには羨ましいことだ…

何をやってるセイウチン
早く構えんかぁ〜〜〜〜〜〜っ!

キャアアーー ネプチューンマンの左腕に無数の細かい穴がぁ〜〜〜〜!!
間違いないです クロスボンバーを狙っているんです
セイウチン…

セイウチン!

クワガ〜〜〜ッ

セ… セイウチン…

セイウチン！
いつもオレが
前でとどめを
さしているが

ジェイドに
関しては
おまえがやれ！

クロ…

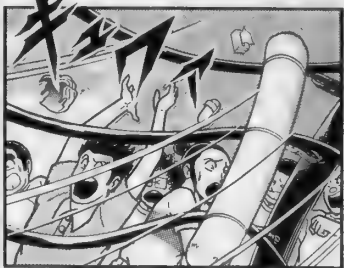
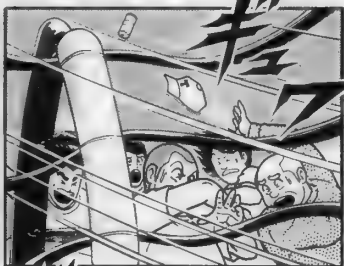
クロロ
ガアー〜〜〜ッ!!

おーーっと
ネプチューンマンの
左腕から発射される
無数の透明管が
ジェイドの体を
通過していく
ーー!?
そして
セイウチンの牙と
結合したーーっ
ふたりの間で
繋がった透明管が
ジェイドの体を浮き
上がらせて…
オリャア!
まばゆい光の帯が
リング上を覆うーっ

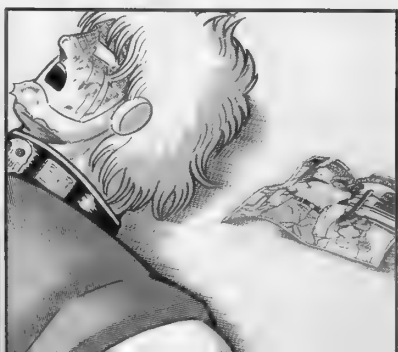
が…頑張った…
あ…汗の…
ち…血の
最後の
い…一滴まで
振り絞り
切るまで…
それが
できたのは
ス…スカー
おまえの
お…お陰…
し…師匠は
あ…なたの言葉は
本当だった…
〝ふ…ふたりという
のはいいものだ…〟
〝た…楽しい
時は二倍
楽しめる〟
〝……そして
悲しい時は
半分で
済む…〟

オプティカル・ファイバー・クロスボンバー！
さあ イクスパンションズ ひとりトリニティーズ ジェイドに向かって 突進する———っ！
キャアア——ッ
グロア——ッ！
セ……セイウテン お母さんと妹を……
た… 大切にな……
……
！

2台の超大型トレーラーにはさまれるようにジェイドの頭がプレスされたぁ――っ!

グハア…

セイウチン

あーーっと
ジェイドの顔の皮は
剥がれず
着けていた
ヘルメットだけが
飛んだーーっ！

アア…
ガク
ゴホ…
クロスボンバーを
とかれたジェイド

強い！年齢はとっても完璧超人ネプチューンマンはやはり強かった――！

ヘル・イクスパンションズ スーパー・トリニティーズを完全粉砕！二回戦にコマを進めた――っ!!

い…医者だ――っ 医者を早く――っ

究極の超人タッグ戦
一回戦Aブロック第2試合

ネプチューンマン
セイウチン（ヘル・イクスパンションズ）

ジェイド
スカーフェイス（スーパー・トリニティーズ）

さあそおっと乗せて!

顔に何かかけてあげて!

…しかし まだ 前を やらせるのは 早かったようだ…

ググ…

ググ…

グロロ〜〜〜ッ

ナンバーワーーン!

さあ ビッグ・ザ・武道(ブドー)とのコンビではタッグ戦優勝はならなかったネプチューンマンですが この強力なるセイウチンというパートナーを得て

今度は優勝まで一気に駆け上がりそうな勢いであります

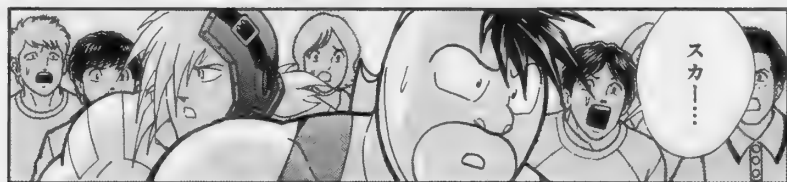
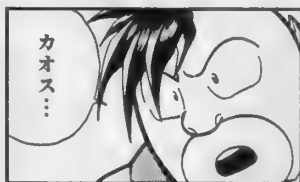
搬送先の病院は？

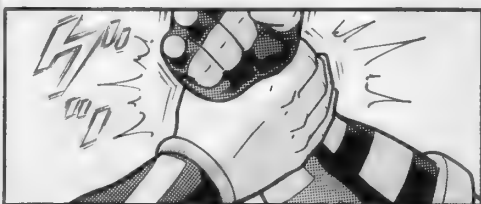
ガガーッ

準備はできているようです！

ザッ
ダダッ

こ…
これを…

カオス…

スカーと
ジェイドって
でかい口を
叩いた割には
ふたりとも
やられちまって
ダセーよな
そうよね
ニュージェネレーションって
とんだ一杯食わせ者の
集まりなんじゃないの

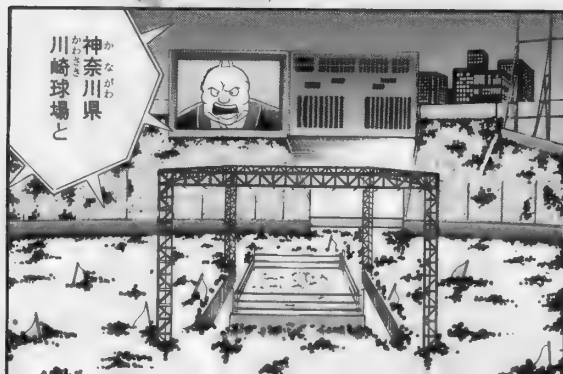
なんだよ
スーパー・
トリニティーズ
ってのは…

より強力となった21世紀ネプチューンマン 肉獣セイウチンを 相手にしても ひるむことなく…

ついに あと一歩まで 追い込むという 凄まじい試合 だった!

それを
確固たるものに
するためにも
ボクたちが
このトーナメントで
頑張り…

歪められようと
している
超人界の歴史を
正常なものと
するんだ！

う…
うん…

第110話
運命の組み合わせ抽選会!!

東京都台東区蔵前国技館で行われた

〃究極の超人タッグ戦〃第一回戦及びリザーブマッチ全5試合は…

究極の超人タッグ戦 トーナメント表

モンゴルマン
バッファローマン

ライトニング
サンダー

キン肉マン
テリーマン

モアイドン
オルテガ

ブロッケンJr
ジェロニモ

ライトニング
サンダー

ロビンマスク
テリー・ザ・キッド

死皇帝
サ・ガオン

ジェイド
スカーフェイス

ネプチューンマン
セイウチン

テーク・棟梁
サ・ブラモマン

キン肉万太郎
キン肉マングレートⅢ

マイケル
ベルモンド

スプートニック
メテオマン

先程のネプチューンマン&セイウチンVS

スカーフェイス&ジェイドで全てが終了いたしました

見事激闘を勝ち抜き二回戦に進出したチームは

ジ・アドレナリンズ テリー・ザ・キッド&ロビンマスク組!

ロビーン!

キッドー!

〃2000万パワーズ〃

バッファローマン＆モンゴルマン組

モンゴルマーン！
バッファローマン！

〝カーペット・ボミングス〟モアイドン&オルテガ組

モアイドーン 頑張れーっ！

パ

オルテガ———ッ

〝世界五大厄（ファイブディザスターズ）〟

ライトニング&サンダー組！

ヌワヌワ

ジョワジョワジョワ！

〝ザ・マシンガンズ〟！

キン肉マン&テリーマン組！
絶対優勝してよキン肉マン！
あんたたちはわたしたちイチ押しのチームなんだからね テリー！

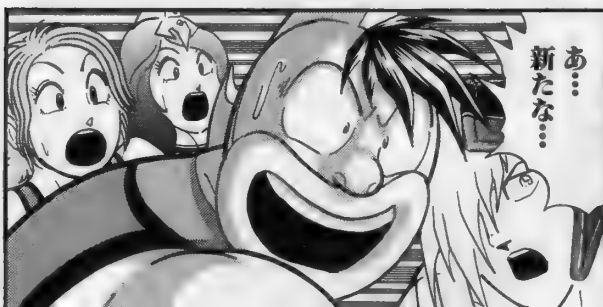
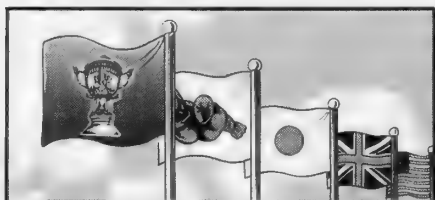
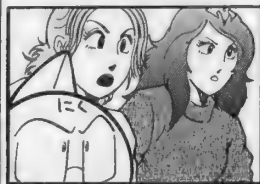
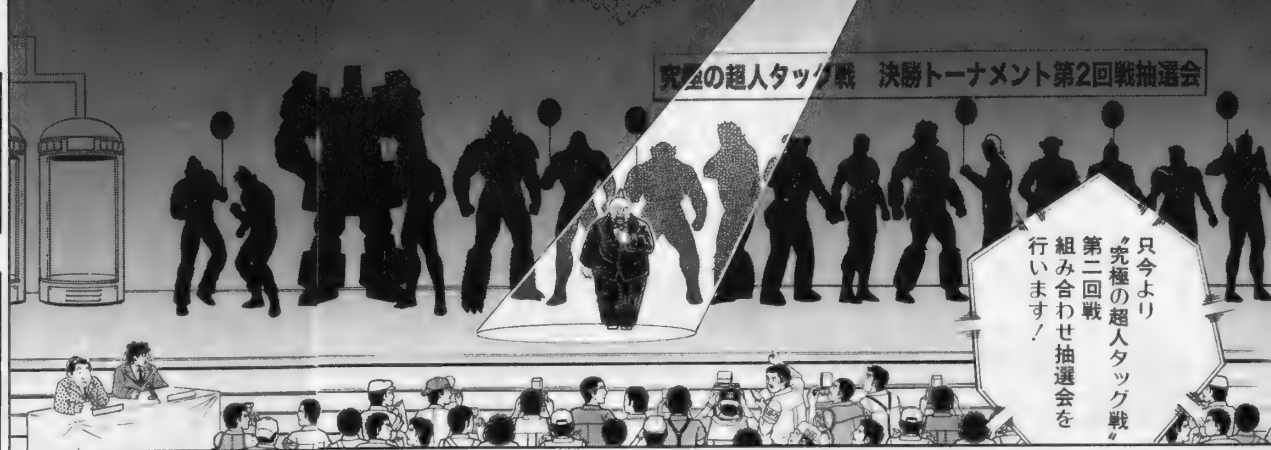
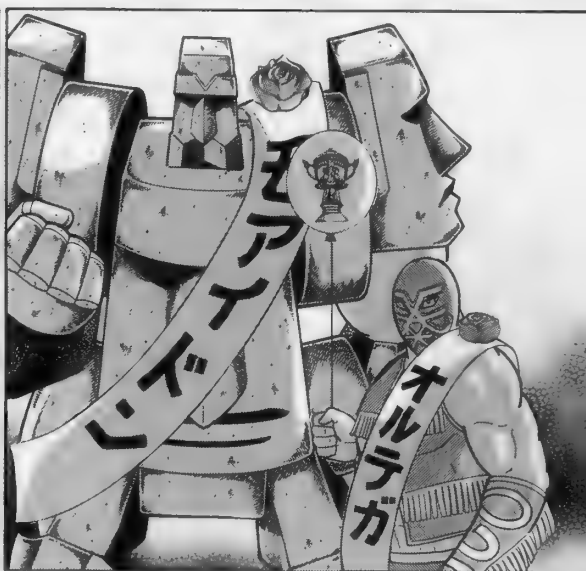
ワッワッワッ
ボクのパンツの中に
顔を隠せ！
ガポッ
クサッ

キン肉万太郎＆
キン肉マングレートIII組
おい 絶対
屁するなよ
マンタローッ
グレートーー！

…なお 新たなカードの組み合わせ抽選会を明日 午後3時より
九段のホテルグランデ・パレスで行うことを ここに発表する！

カード編成!?

二回戦進出の8チームは明日は必ず ＰＭ3時までに到着するように！
負傷超人であろうと大目には見ん…1分1秒でも遅れればそのチームは失格とする！

ホテルグランデ・パレス
Hotel Grande Palace

究極の超人タッグ戦　決勝トーナメント第2回戦抽選会
只今より"究極の超人タッグ戦"第二回戦組み合わせ抽選会を行います！
パ
パ
見事一回戦の激闘を勝ちぬいた8チーム 計16人の兵たちです！
ザッ
にく
究極の超人タッグ戦　決勝トーナメント第2回戦抽選会
パ
ア
ロビンマスク
テリー・ザ・キッド
キン肉マン
バッファローマン
マイケル
セイウチン
モアイドン

ガシャ
ガシャ
マンタ！
グレートIII！
キマってるよ
——っ!!

シ〜〜〜ッ 凛子
マスコミの
フリして会場に
忍び込んだのが
バレちゃうじゃん！

ザ・
マシンガンズ
2000万パワーズ
マッスル・
ヌーボー

ヘル・イクス
パンションズ
世界五大厄
どのチームも
まさに
歴史を彩った
新旧の正義
悪行入り乱れた
オールスター
タッグの大競演ね

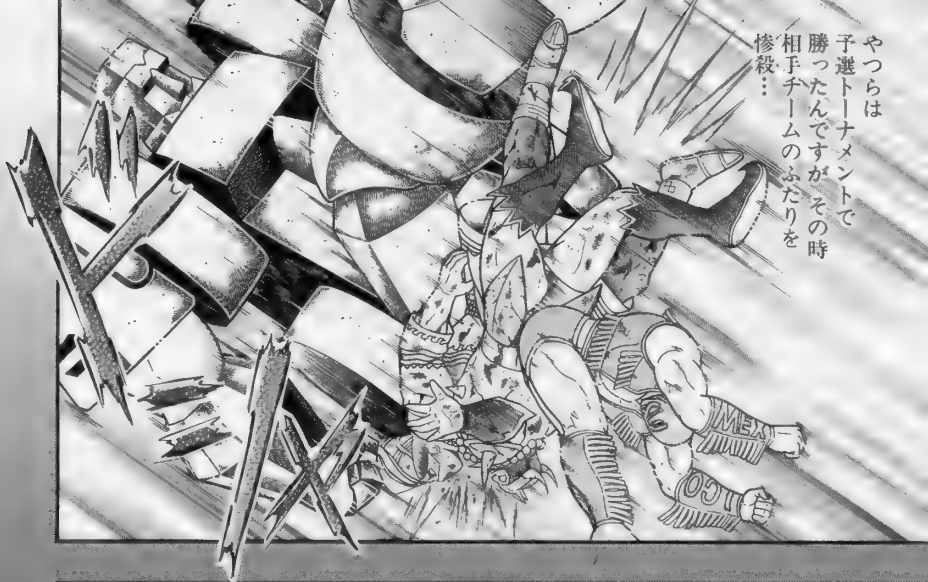
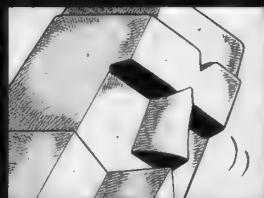
アイドン
オルテガ

にく

ハアア〜〜〜ッ
ど…どうした
ミート〜〜〜!?
にく

モアイドンと
オルテガじゃない!

本当だぁ
〜〜っ!

やつらは
予選トーナメントで
勝ったんですがその時
相手チームのふたりを
惨殺…
可愛がっていた
弟子たちの
血まみれの
姿を見て
ズズ
セコンドについていた
師匠が逆上して
リングに乱入…
モアイドン&
オルテガに
襲いかかった

いくら相手が
年老いたセコンドで
あろうとも
リングに上がったものは
容赦しないのが…
モアイドンと
オルテガの流儀

結局 セコンドまで
死に到らしめ――

そのため
"宇宙超人タッグ・トーナメント"
にも出場できなく
なってしまった…

もしも"宇宙超人
タッグ・トーナメント"に
出場していたら
ヘル・ミッショネルズ
はぐれ悪魔超人コンビ
以外に

正義超人を苦しめる
極悪超人が
もうひと組いたっていう
ことね

オルテガ

しかし 一大会の謹慎を経て
急遽開催の決まった
この"究極の超人タッグ戦"へ

"絨緞爆撃隊(カーペット・ボミングス)"という
新チーム名で捲土重来を期して
出場していたというわけです

にく

さて 第二回戦の
組み合わせの
抽選方法を
発表する！

ドルルルル
ムフフフ～～ッ
ここで
ドラムロールとは
心憎い演出

ビチャビチャビチャ
しかし
音が
なんか変…

こりゃ～～っ
真弓くん
そりゃ ワシの
腹じゃ～～っ
ビチャ
い…いや
盛り上げよう
と思って！
パ…
パパ！

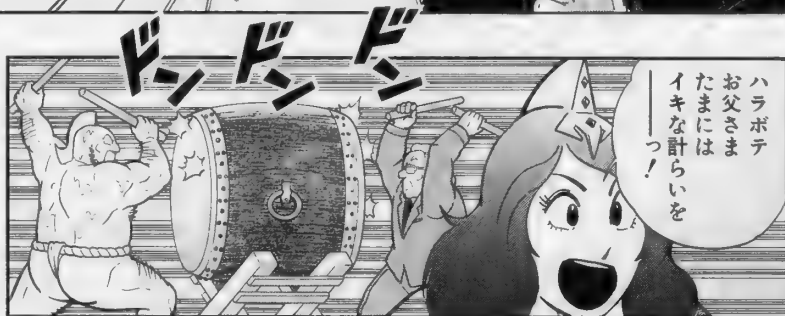
余計なことは
せんでええ
──っ！
ドグア

組み合わせの
抽選方法じゃが

知っての通り
ここグランデ・パレスは
プロ野球ドラフト会議の
会場として つとに有名じゃ

だが5年前
江川(えがわ)事件が起こったように
クジ引きで人の人生を
左右してしまうことに

非難の声が
あがっているのも
また事実…

さあ 二回戦に
名を連ねた兵どもよーーっ
各チームふたりで相談の上
…
この巨大
トーナメントラインの
下にある
8つのボックスのうち
ここぞという所に
自由意志で入るがいい!

ドン ドン ドン
ハラボテ
お父さま
たまには
イキな計らいを
ーーっ!

パ
パ
パ
パ
さあ〜〜っ
ベスト8チームたち
次々に風船を
割っていく——っ
パ
パン

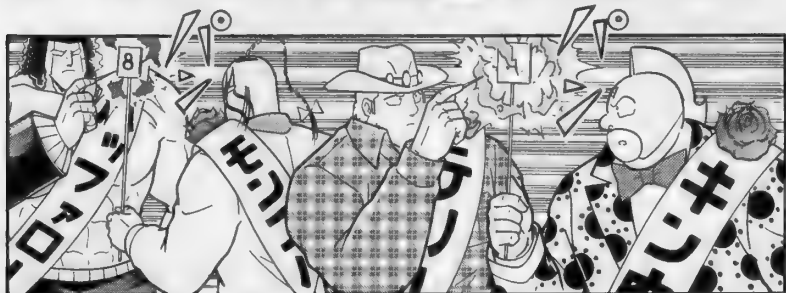
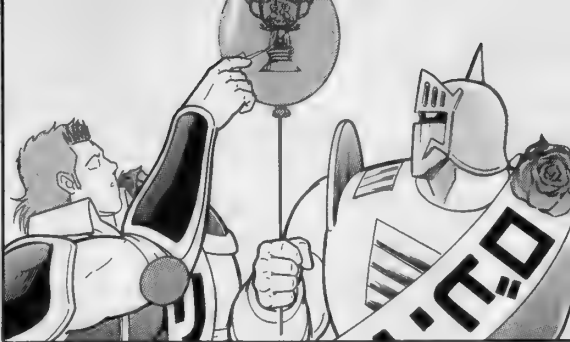
い…いくよ〜〜〜っ
ウ…ウン
キン肉マン
キン肉万太郎

オギャ
ヒャララア
…ったく おまえらの 声の方が うるさいわい…

さて それでは ①番の札を 引いたチームは？

わたしたち だ——っ！
1
キン肉マン
テリーマン

第1番目 枠順指定チーム ザ・マシンガンズ！

さあ〜〜っ 先の宇宙超人タッグ・トーナメントでは 頂点に立った キン肉マン＆ テリーマンチーム 八つのうちどこを 選ぶのか——っ!?

さすがに頂点（トップ）を経験したチームは1番が似合う

ザ・マシンガンズ全く迷うことなく左はじのAブロック"一"のボックスに入った——っ!

続いて②番のカードをひいたチームは…

②番の札はオレたちだ!

さあ〜〜〜っカーペット・ボミングスどのボックスを選ぶのか?

オレたちの存在を短期間で世間に知らしめるためには

よほどのインパクトのあるやつを殺（や）らねえと!

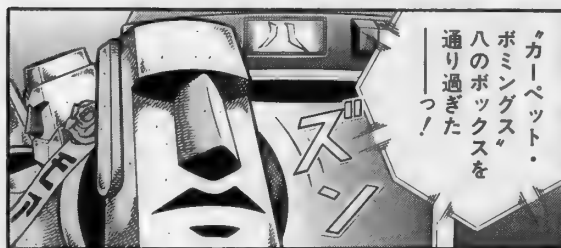
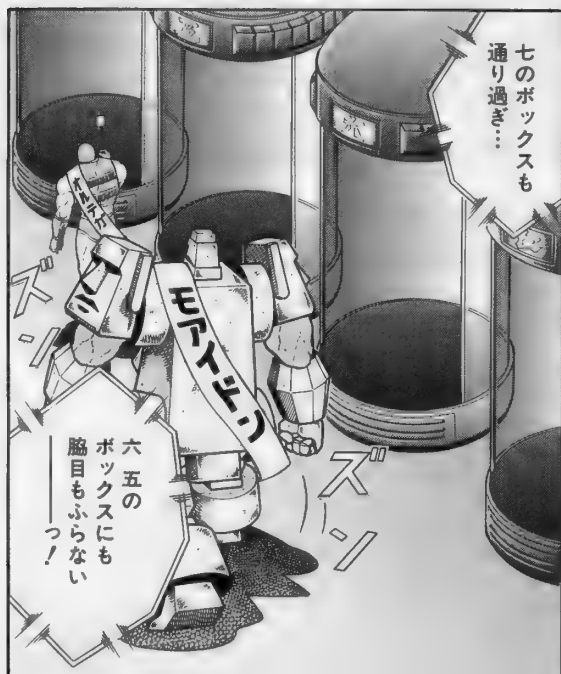
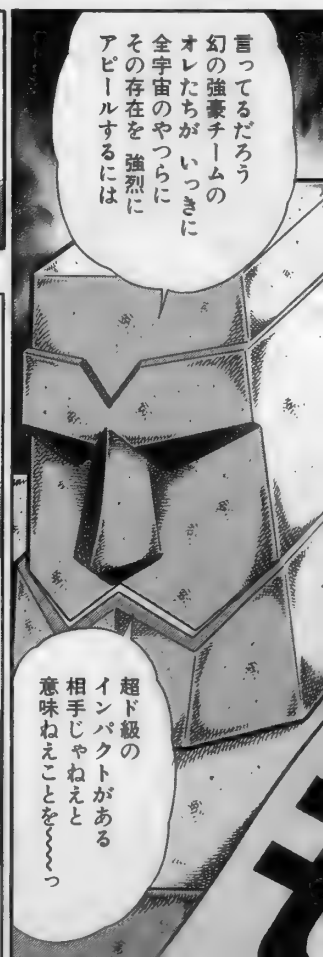
それにはやっぱり頂点（トップ）を倒すのが効果的だ…!

〝究極の超人タッグ戦〟
第②番目の
枠順指定権を得たのは
モアイドン＆オルテガ
チームだ——っ！

モアイドン

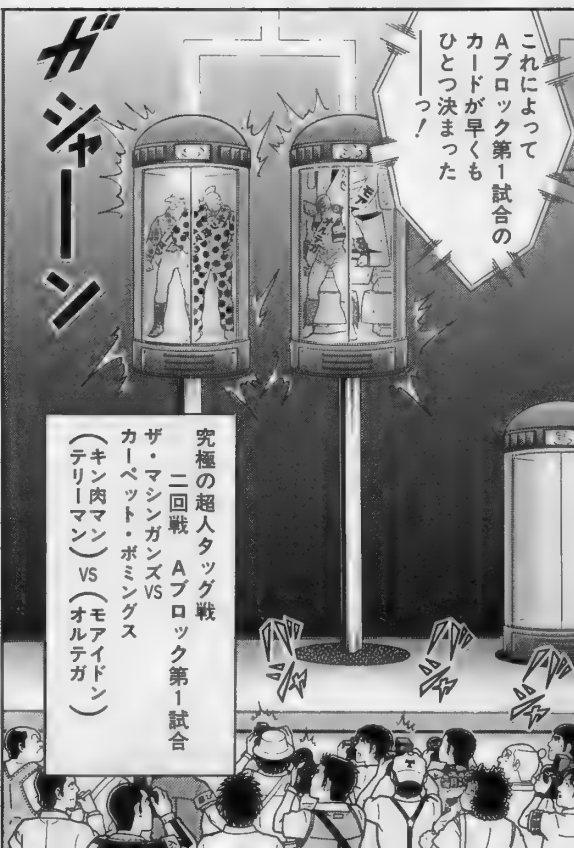
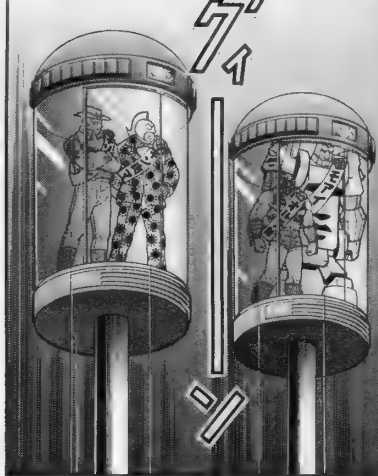
オルテガ

第111話 悪行超人、一触即発!?

究極の超人タッグ戦　決勝トーナメント
その鬱憤晴らしのために
カーペット・ボミングスは
"究極の超人タッグ戦"
トーナメント・ステージで
どのボックスを
選ぶのかしら!?
ズ～ン
ズ～ン
東西新聞

言ってるだろう
幻の強豪チームの
オレたちが いっきに
全宇宙のやつらに
その存在を 強烈に
アピールするには
超ド級の
インパクトがある
相手じゃねえと
意味ねえことを～～っ

"カーペット・
ボミングス"
八のボックスを
通り過ぎた
──っ!
ズ～ン

七のボックスも
通り過ぎ…
六 五の
ボックスにも
脇目もふらない
──っ!
ズ～ン
ズ～ン
モアイドン

インパクトのある相手…
それは参加全チームの頂点(トップ)しかねえ
キン肉マン&テリーマンよ オレたちカーペット・ボミングス
ズン
宇宙超人界制覇の野望達成のための踏み台になってもらうぜ!
オルテガ
ヒャア や…やっぱり カーペット・ボミングスの狙いはひとつ〜〜っ
あ——っとなんと——っ カーペット・ボミングス他のボックスには一切目もくれず…
先の"宇宙超人タッグ・トーナメント"の覇者
頂点(トップ)に立ったザ・マシンガンズとの対戦となるボックスに入った——っ!
オルテガ

ガシャーン

これによって
Aブロック第1試合の
カードが早くも
ひとつ決まった
ーーっ!

究極の超人タッグ戦
二回戦　Aブロック第1試合
ザ・マシンガンズVS
カーペット・ボミングス
(キン肉マン
テリーマン)VS(モアイドン
オルテガ)

あ〜〜〜〜あ
なんだって
よりによって
あの殺戮コンビが
王子たちと
〜〜〜〜〜っ!

それでは
③番の札を
引いた
チームは?

ヌワヌワ
ヌワ〜〜〜ッ

サー!!

ヒャホハア
〜〜〜ッ

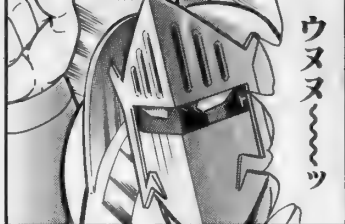
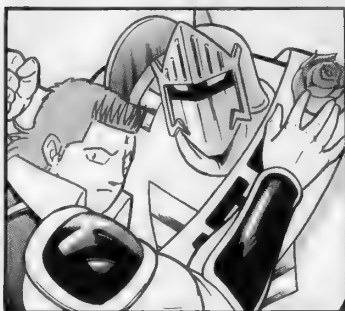
ヒイイ!

ズン

ズン

サンダー

ライトニング

第③番目
枠順指定獲得チームは
"世界五大厄(ファイブディザスターズ)"
ライトニング&
サンダー!

ズン
ズン
さあ〜〜〜っ
〝世界五大厄(ファイブディザスターズ)〟がまるで
それを誇示するかのように
未来のロビンマスクの
子供といわれる
ケビンマスクの
消えゆくボディが入った
X形クリアベッドをかつぎ
二回戦トーナメント・
ステージに挑みます！

ウヌヌ〜〜〜ッ

オレたちの目的は
伝説(レジェンド)・
新世代
(ニュージェネレーション)と
全ての正義超人の
殲滅(せんめつ)にある！

サンダー

ライトニング

狙い通りに
ここにいる
メンバーの
ほとんどが
正義超人

従って どこの
チームと当たろうが
構やしねえ!
ライ

ここでゆっくり オレたちに
挑戦してくる 命知らずの
正義超人チームを待たせて
もらうことにするぜ
サンダ
ライ
あ──っと
"世界五大厄(ファイブディザスターズ)"
ライトニング&サンダー
が選んだのは 六の
ボックスだ──っ!

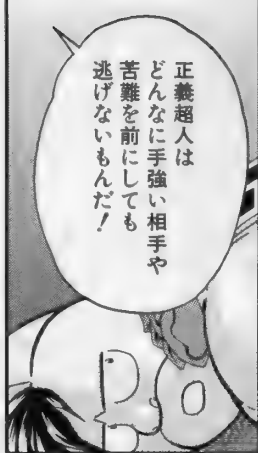
キッドロ

ウム!
それでは
④番の札を
持っている
チーム…

ち…
父上！

テリー
マン！

ここでビビリが
入っているのを見ると
やはり おまえら
ニュージェネレーションは

われら
正義超人を騙(だま)す
インチキ集団
だったんだな！

な…何ィ〜〜〜ッ
ボ…ボクたちが…
インチキ集団だと〜っ
す…すごいよーーっ
あのヘタレの万太郎とグレートがとうとうやる気を出したーーっ！
第④番目枠順指定獲得チーム
〝マッスル・ブラザーズ・ヌーボー〟
キン肉万太郎＆キン肉マングレートIII！
さあ一回戦は実力なのかマグレなのかなんとか〝カーペンターズ〟地獄のニュージェネレーションに勝利したキン肉マン＆キン肉マングレートIIIチームでありますが…
その実力を満天下に示すためどのボックスを選ぶのかーーっ？
カーン
トーン
カーン
トーン
カーン
トーン
な…何をやっているのですかあのふたり…
さ…さあ？
ようし！
ウン！
ダッ

あ——っと
万太郎&グレートIII(スリー)
ボックス内に
入ったことは
入ったが〜〜っ

キン肉万
キン肉マ

それは
トーナメント・ステージ
よりはずれた位置に
自分たちが勝手に
造り上げた
ハリボテボックスだ——っ

早よう
せんか
〜〜っ!

ググ

イヤだ——っ
そっちのボックス
入ったら
殺されちゃうもん
〜〜〜っ!

絶対に
出ないもん
〜〜〜っ

わっわっ
ゴロン
し…しまったぁ〜〜っ
キン肉万太郎

ガシャーン
ゴン
ゴン
フンハァ〜〜〜ッ

ヒヤア〜〜〜ッ
あ——っと
マッスル・
ブラザーズ・
ヌーボー
四のボックスに
入った——っ！
ガシャーン

5

次の⑤番の
札を持つ
チームは!?

…ったくよう
待たせやがって
もうちっとで
居眠りこいちまう
とこだったぜ…

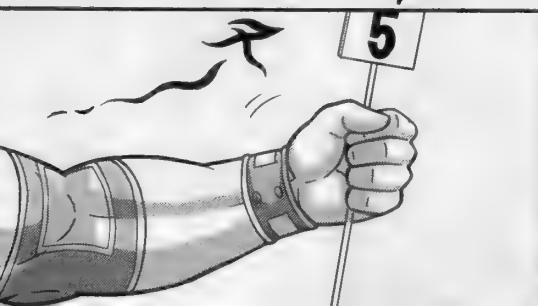
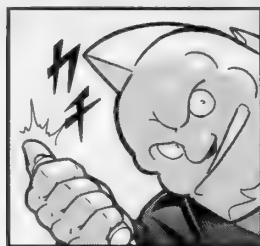
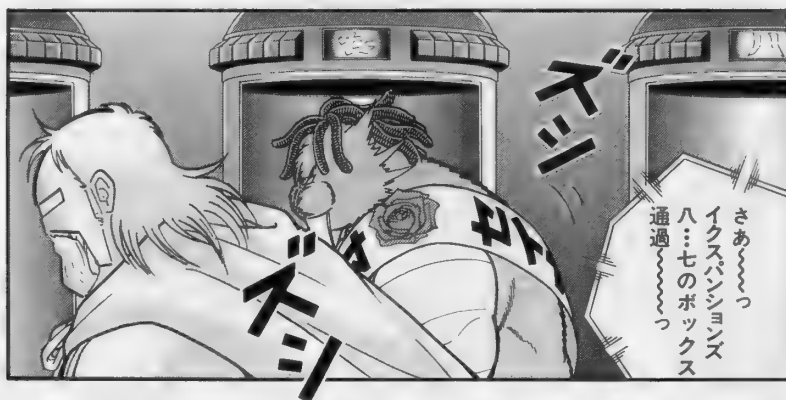
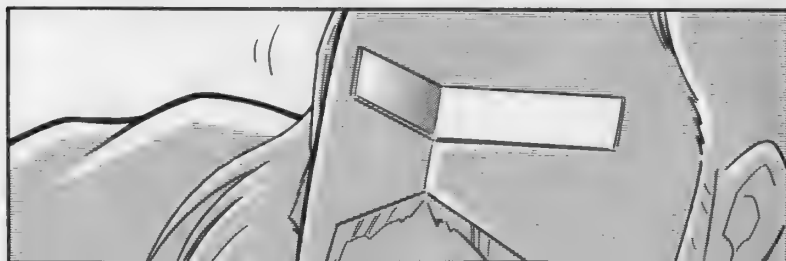
なァ
セイちゃん

ファ〜〜

クロロロ
——ッ

ネプチューンマン

ズシ
ズシ

五番手に登場したのは
昨日 蔵前で
スカーフェイス&ジェイドを
血祭りにあげたばかりの
〝ヘル・イクスパンションズ〟
だ——っ!

次はどの超人チームの顔を剥ぎ残虐チームとして膨張するのか——っ
あ…あんにゃろ〜〜っ スカーとジェイドの皮を剥ぎやがって〜〜〜〜っ
絶対にゆるさん〜〜〜〜っ
ワ…ワチキたちの隣に入ってきやがれ——っ!
とかなんとか言って〜〜っ ふたりとも腰がひけてるじゃないですか〜〜っ!

あ――っと
なんと～～っ
ヘル・イクスパンションズと
世界五大厄(ファイブディザスターズ)という
当代きっての
悪行超人チーム
同士が睨(にら)み合った
――っ!

しかし
無傷では済まされず
準決勝…決勝の闘いに

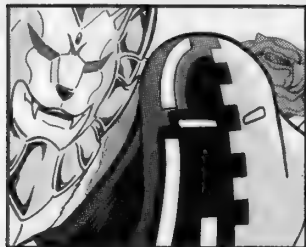
大きな影響を
およぼす事は
間違いない

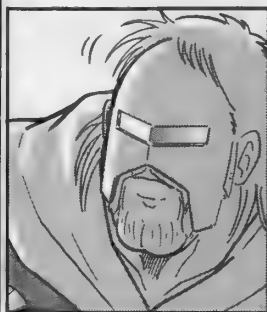
ジョワジョワジョワ
その考えには同感…

ただし 勝つのは
オレたち
〝世界五大厄(ファイブディザスターズ)〟だがな

オレたちが
ここで潰(つぶ)し合えば
よろこぶのは
正義超人ばかり

なんの得もねえ

ならば
もっと上で
会おうや！

あーーっと
どうやら
悪行超人同士の
血の抗争は回避
されたようだーーっ

となると
ネプチューンマン＆
セイウチンの標的は…
隣の
ボックスという
ことに〜〜〜っ!?
ズシ
ズシ

フッ!

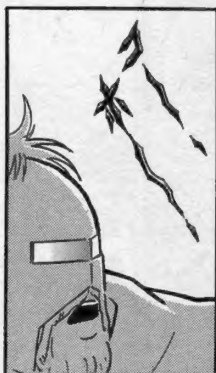
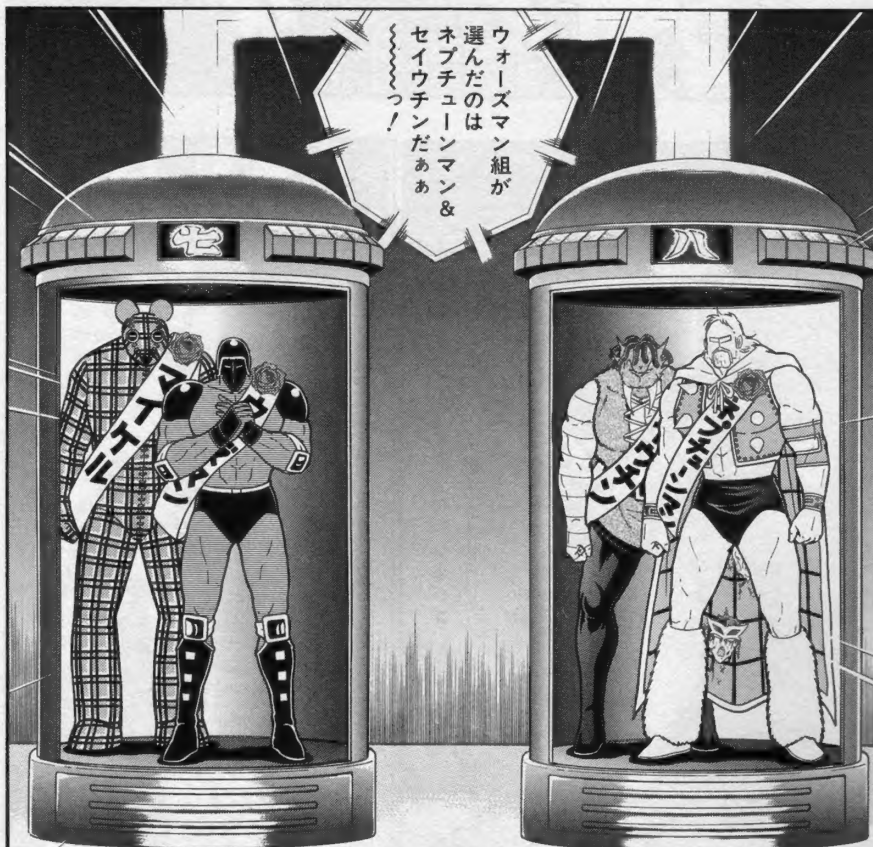
キン肉スグルの息子の覆面はコレクションとして最高だが…

ネプチューンマン

あ——っと
イクスパンションズ
踵を返して
元きた方向へ
戻っていく——っ

6
ボクたちだよ
第⑥番目
枠順指定獲得チーム
〝ヘルズ・ベアーズ〟
ウォーズマン＆
マイケル！
マイケル
ウォーズマン

さて先の
〝宇宙超人タッグ・トーナメント〟
で死亡したはずのウォーズマンが
マイケルとの新タッグで
選ぶ枠は
悪行超人との闘いの
ボックスなのか　はたまた
正義超人との闘いの
ボックスなのか——っ

ピタ
イクスパンションズ
の前で止まった
——っ！

ウォーズマン組が選んだのはネプチューンマン&セイウチンだぁぁ〜〜〜〜〜っ!

キン肉マンII世 究極の超人タッグ編⑩/完

■週刊プレイボーイ・コミックス■

キン肉マンII世

究極の超人タッグ編10

2007年12月24日　第1刷発行

著者　ゆでたまご

©Yudetamago 2007

編集　ホーム社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050　電話　東京03(5211)2651

発行人　鬼木真人

発行所　株式会社　集英社
東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050　03(3230)6371(編集部)
電話 東京 03(3230)6191(販売部)
03(3230)6076(読者係)

Printed in Japan

印刷所　凸版印刷株式会社

ISBN978-4-08-857474-5 C9979